



2012(平成24)年
No.604

広報 はらきの

2月号



埴生幼稚園 新園舎完成



新園舎概要
鉄骨2階建／建築面積288.95㎡
延床面積489.84㎡
1階：保育室2部屋／多目的トイレ
シャワー室
2階：遊戯室／屋根：熱交換塗料塗布

はびきの

広 報

2 2012
FEBRUARY No.604

2012年2月1日発行

発行 羽曳野市 市長公室 秘書課
〒583-8585 羽曳野市菅田4-1-1
072-958-1111 (代表)

URL <http://www.city.habikino.lg.jp/>
E-mail mailbox@city.habikino.lg.jp



カメラ付き携帯電話のバーコードリーダーで左のQRコードを読み取ってください。「モバイルシティはびきの」をご覧くださいませ (QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です)。

今月の表紙

増生幼稚園の名称にある「増生(はにふ)」は、古代日本の歴史書であります『日本書紀』の中にも描かれています大変由緒ある地名です。

もくじ

- 2 市長あいさつ
- 3 コンビニ交付について
- 4 健康フォーラム・自殺予防対策講演会
- 5 財政健全化計画・経済センサス活動調査
- 6 所得税の申告ほか
- 7 市・府民税の申告ほか
- 8 温室効果ガス排出状況・石川クリーン作戦
- 9 青少年児童センター・サラダボール
- 10 市民大学
- 13 図書館だより・白鳥児童館
- 14 国民年金・かかりつけ健康メール・東洋医療
- 15 LICはびきの
- 16 子育て支援センター
- 18 健康ファミリー
- 20 街かどから
- 22 制度・お知らせ・スポーツ
- 33 相談窓口
- 34 市民のページ・風流韻事
- 35 社協・警察

羽曳野市

市章は“羽”の文字を抽象的に図案化し、シンプルに表現したもの。鳥のはばたきのような市の雄飛と発展性を示しています。

面積…26.44km²

人口…117,461人(前月比-118)

男… 56,198人

女… 61,263人

世帯… 48,799

(平成23年12月31日現在)

教育の充実をめざして！

次代につなぐ「ふるさと羽曳野」

市内の中学生向けに週末の市役所会議室を自習室として開放し、教員免許を持つ市民や市の若手職員らがサポートする「はびきの中学生study-O(スタディオ)」事業が、スタートして2年目を迎えています。



▲study-Oの学習風景

事業1年目の終了時に行いました参加者や保護者に対するアンケートで、非常に良好な評価をいただき、今年度も引き続き実施しています。

今年度の参加申込者数は約200人で、1日あたり平均約50人～60人の生徒たちが出席しています。定期テストや宿題、高校受験の他、日常の予習復習、自学自習にも利用されているようです。



子どもたちが、自ら学習の目的や方法を選択して、この自学自習の場で学ぶ姿勢は、短期的な学力向上だけでなく、知的好奇心や創造性を生涯持ち続けて成長することにつながるものだと大いに期待しています。

即効性のあるものについつい目を奪われがちですが、教育には長く大きな視点で見つめることも必要です。羽曳野の子どもたちが、地道に、逞しく骨太に成長することを願っています。

来年度24年度も「教育」への取り組みをさらに充実させたいと考えています。次代に“ふるさと羽曳野”をしっかりとつないでいけるよう、未来を担う子どもたちの育みを、市民の皆様とともに進めてまいります。



羽曳野市長 北川 嗣雄

各種証明書のコンビニ交付が始まります！



住民基本台帳カードを利用して、日本全国のコンビニエンスストア（現在はセブン-イレブンのみ）の店舗内に設置されている多機能端末（マルチコピー機）で午前6時30分から午後11時00分まで、住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）、戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）、戸籍の附票の写しなどの証明書の交付を受けられるサービスを開始します。

コンビニエンスストアで住民票の写し、戸籍謄抄本、印鑑登録証明書等が取得できます！
平成24年5月1日(予定)より全国のセブン-イレブンで取扱を開始します。

コンビニ交付利用時間：6:30～23:00まで（12月29日から翌年1月3日および保守点検日を除きます。）
コンビニ交付利用店舗：日本全国のセブン-イレブンの各店舗（マルチコピー機が未設置の店舗を除きます。）

ご利用方法について…

コンビニ交付サービスの利用には、住民基本台帳カードが必要です。市民課または支所の窓口でコンビニ交付サービスの利用申請をすることが必要です。

■住民基本台帳カードをお持ちの方

住民基本台帳カードをお持ちの方もコンビニ交付サービスの利用申請が必要です。

■住民基本台帳カードをお持ちでない方

住民基本台帳カードの交付申請とコンビニ交付サービスの利用申請が必要です。



※コンビニ交付サービスの利用申請受付は、**平成24年4月から**を予定しています。

住民基本台帳カードが無料！

平成24年4月から9月30日までに住民基本台帳カードの交付申請をいただきますと、通常500円の交付手数料が無料となります。ぜひこの機会に申請してください。

※はびきのシティカードからの切り替え申請も無料となります。



～問合せ～

羽曳野市役所 市民課

☎ 072-958-1111 (内 1611)

☎ 072-947-3721 (直通)

※住民基本台帳カード（手数料無料）およびコンビニ交付サービスの申請は4月中には受付開始予定ですが、開始日時は現在未定となっています。決まりましたら、広報紙やウェブサイトなどでお知らせいたします。

はびきの健康フォーラム

入場無料

講演会は要予約

会場: LICはびきの(ホールM、アトリウム)

主催: 羽曳野市、府立呼吸器・アレルギー医療センター、大阪府立大学

現在、日本では3人に1人ががんで亡くなっています。でも、がんは、決して怖い病気ではありません。早期発見、早期治療により治る病気です。今回の講演では、がんの予防、治療からリハビリまで、わかりやすく解説していただきます。がんについて考えましょう。

2月19日(日)

講演会 要予約

【講演会】14時～16時 【会場:ホールM】
「がんを考える」～がんの予防、治療からリハビリまで～
講演 1 「前立腺がんについて」

近畿大学医学部泌尿器科准教授
吉村一宏氏

講演 2 「大腸がんについて」

近畿大学医学部外科下部消化管部門准教授
肥田仁一氏

講演 3 「肺がん患者のリハビリテーション」

大阪府立大学総合リハビリテーション学部
理学療法学科准教授 伊藤健一氏

◆ 申込方法 ◆

電話、ファクス、はがき(または封書)、Eメールにてお申し込みください。
申し込みの際に、①氏名、②住所、③連絡先、④参加希望人数をご記入ください。
(定員500人、申し込み締切2月15日)

◀ 問合せ・申込 ▶

〒583-0857 羽曳野市誉田4-2-3 羽曳野市立保健センター 健康増進課
電話/956-1000 FAX/956-1011 Eメール/hokencenter@city.habikino.lg.jp

体験・相談コーナー

【時間】11時～13時30分【会場:アトリウム】

・肺年齢測定 「あなたの肺は元気？」

簡単な呼吸機能検査で肺年齢を調べてみましょう

・血管年齢測定

指先をセンサーにかざすだけで血管年齢と肥満度が短時間でわかりますので、一度体験してみてください

・足裏健康測定

立ち姿勢時の足圧計測や歩行時の軌道計測により、あなたの正しい立ち方や歩き方を確認してください

・ストレスチェック

心と体のバランスを点数で総合評価してみませんか？

後援: 大阪府医師会・羽曳野市医師会・羽曳野市歯科医師会
羽曳野市薬剤師会・大阪府藤井寺保健所
大阪府国民健康保険連合会・大阪から肺がんをなくす会
協賛: 羽曳野市老人クラブ連合会

心に響く言葉

～夜回り先生からのメッセージ～



LICはびきの ホールM

入場無料
定員500名

3/10(土) 14:00～15:30

講師 水谷 修(みずたにおさむ)氏

上智大学文学部哲学科卒業。横浜市にて、長く高校教員として勤務。12年間を定時制高校で過ごす。

教員生活のほとんどの時期、生徒指導を担当し、中・高校生の非行・薬物汚染・心の問題に関わり、生徒の更生と、非行防止、薬物汚染の拡大の予防のための活動を精力的に行っている。

また、若者たちから「夜回り」と呼ばれている深夜の繁華街のパトロールを通して、多くの若者たちとふれあい、彼らの非行防止と更生、子どもたちの不登校や心の病、自殺などの問題に関わっている。

現在、花園大学及び関西大学、大阪経済大学客員教授

(往信)	(返信)	(返信)	(往信)
〒583-0857	郵便番号	住所 氏名	①住所 ②氏名(ふりがな) ③電話番号 ④生年月日
羽曳野市誉田4-2-3 羽曳野市健康増進課 講演会申込	《無記入》		

※1枚で2名様が入場できる入場整理券をお送りします。

※お電話でのお申し込みはできません。

※なお、申し込み多数の場合は抽選で入場整理券をお送りします。

※駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

問合せ: 羽曳野市健康増進課 ☎956-1000

申込方法 事前に健康増進課へ往復はがきにてお申し込み

往復はがきの往診面の裏面に①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④生年月日

返信面の表面に郵便番号・住所・氏名を明記し、下記の宛先までご郵送ください。

〒583-0857 羽曳野市誉田4-2-3 羽曳野市健康増進課まで

平成24年3月2日(金) 消印有効

「羽曳野市財政健全化計画取組項目実施工程表」(案)

策定しました!

■なぜ行財政改革が必要なのか?

平成22年度の一般会計決算は、実質収支が6億4,959万円となり、前年度に引き続いて黒字決算となりました。しかし、景気低迷に伴う市税収入の減少や福祉関係費の増加などにより、財政健全化に取り組み

なければ、平成24年度に赤字財政に陥り、以降赤字額が増加する見通しです。そのため、羽曳野市財政健全化計画(平成21年度策定)を改定し、不断の改革を推し進めてまいります。

■主な取り組みと財政健全化効果額 ※()内の金額が財政健全化効果額【平成23～25年度】

① 歳入の確保 (約8億2,800万円)

- ・市税などの徴収率の向上
- ・市税以外の収入の確保など

② 歳出の削減 (約4億700万円)

- ・人件費の削減
- ・公共施設の統廃合および管理運営の効率化など

※歳入と歳出をあわせた財政健全化効果額は、約12億円であり、平成25年度の累積赤字額(見込み)約21億円を解消するには至りません。今後、新たな取り組みの追加など効果額を上乗せし、黒字財政の維持に努めます。

** 財政健全化計画取組項目実施工程表(平成23年度改訂版)(案)にご意見をお寄せください。 **

実施工程表(案)について、現在、市民の皆様より、ご意見を募集しています。お寄せいただいたご意見はとりまとめて、本市の考え方とともに公表します。

■募集期間 平成24年2月15日(水)まで

■資料閲覧場所

市役所情報公開コーナー(1階)、支所
各図書館(中央、陵南の森、羽曳が丘、丹比、東部)
※市ウェブサイトでもご覧いただけます。

■意見の提出方法

氏名、住所(団体の場合はその名称および所在地)を明記の上、郵送、ファクス、電子メールで提出してください。様式は問いません。

■意見の取扱い

ご意見と市の考え方は、市ウェブサイトのほか、左の資料閲覧場所で公表します(個別回答はしません)。

※提出者の住所・氏名等の個人情報を公表しないことはもとより、募集目的以外の用途には使用しません。

～問合せ・意見提出先～

〒583-8585(住所記載不要)

羽曳野市総務部行財政改革推進室

☎958-1111(内線3580) FAX958-0212

電子メール: gyoukaku@city.habikino.lg.jp



平成24年経済センサス-活動調査を開始しました。

ビルくんとケイちゃん



経済センサスキャラクター

- 支社等のない事業所などには、調査員が直接、調査票を回収に伺いますので、ご提出をお願いいたします。
- 支社などを有する企業等には、国、都道府県および市が、民間事業者を通じて本社などに調査票を郵送しておりますので、インターネットまたは郵送でご回答をお願いいたします。
- 調査結果は、各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として利活用されます。
- 調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いいたします。

総務省・経済産業省・大阪府・羽曳野市

(問合せ) 総務省・経済産業省 コールセンター: 0120-44-1034 (通話無料)

羽曳野市総務部総務課: 947-3812 (直通)

所得税の申告

問合せ

- ・富田林税務署 ☎ 0721-24-3281 <自動音声にて案内>
- ・国税庁ウェブサイト <http://www.nta.go.jp>

●確定申告はお早めに

平成23年分の所得税の申告および納税は、平成24年2月16日(木)から3月15日(木)まで、個人事業者の消費税および地方消費税の申告および納税は、4月2日(月)までです。納税には、ご自分の預貯金口座から自動的に納税できる安全・確実・便利な「振替納税」をご利用ください。

給与所得者や年金受給者の還付申告は、2月15日(水)以前でも申告書を提出することができます。

富田林税務署の確定申告会場は、「すばるホール」(富田林市)です。申告会場では、ご自分で申告書などを作成していただき、お分かりにならない点について、職員が助言をさせていただきます。申告書の作成にあたっては、パソコンで行っておりますので、関係書類や前年分の申告書の控えなどをご持参の上、ご来場いただきますようお願いいたします。

前年に税務署の申告会場でパソコンにより申告をされた方や自宅などで国税庁ウェブサイト「確定申告書作成コーナー」を利用して書面で提出した方には、申告書の送付に代えてお知らせはがきをご送付しております。

申告期限間際になりますと申告書の提出窓口は、たいへん混雑し、長時間お待ちいただくこととなりますので確定申告書は、ご自分で書いて早めに提出をお願いします。提出の前には、記載事項や添付書類に漏れがないか、もう一度よくご確認ください。

作成した申告書は、郵便または信書便により提出することができます。

【確定申告書の控えが必要な方は】複写により作成した申告書控え(複写式でないものについては、ボールペン等で記載)のほか返信用封筒(あて名をご記入の上、所要額の切手を貼付)を同封してください。

住所：〒584-8501 富田林市若松町西2-1697-1

税務署の閉庁日は、税務署庁舎に設けている時間外收受箱に投函することで提出できます。申告書の記載内容などについての審査は提出後に行うこととしております。記載誤りなどがあり訂正していただく場合は、後日、税務署より連絡させていただきます。すばるホール他、各申告相談会場にお越しの際は、前年分の申告書の控えなどをご持参ください。

※申告時期は、「にせ税理士」に十分ご注意ください。

●サラリーマンや年金受給者のための還付申告会場(サポートセンター)のお知らせ

次のとおり、確定申告期間前に年金受給者、給与所得者の医療費控除、住宅借入金等特別控除および中途退職者に係る還付申告会場を開設しますので、ご利用ください。(羽曳野市での開催はございません。)

会場名	開設日	開設時間
河内長野市役所 8階802号室 (河内長野市原町1-1-1)	2月7日(火)～2月10日(金)	10:00～12:00
藤井寺市民総合会館 別館中ホール (藤井寺市北岡1-2-8)	1月31日(火)～2月3日(金)	13:00～16:00

- ・上記会場は、近畿税理士会富田林支部のご協力をいただいております。
- ・各会場の受付は、混雑状況などにより早めに締め切らせていただく場合があります。
- ・各会場の駐車場に限りがありますので、電車・バスなどの公共機関をご利用ください。
- ・各会場では、電話によるお問い合わせはお受けしていません。

●e-Taxについて

所得税・消費税の確定申告書の提出や納税が自宅のパソコンからできます。「e-Tax」は、申告等の手続のために税務署へ足を運んでいただく手間が省けるほか、確定申告の時期には、土・日曜も含めて24時間いつでも利用可能となります。また、画面の案内に従って入力すれば所得金額や税額が自動的に計算され、計算誤りのない申告書が作成できるほか、作成した申告データを直接送信することができます。

●年金所得者の申告手続の簡素化について

平成23年分の確定申告から、公的年金等に係る雑所得を有する方で、公的年金等の収入金額が400万円以下であり、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税について確定申告書を提出することを要しないこととされました。

- ※1 この場合であっても、所得税の還付を受けるための申告書を提出することができます。
- ※2 所得税の確定申告書の提出を要しない場合であっても、市・府民税の申告が必要となる場合があります。また、申告書を提出することによって、扶養控除や社会保険料控除、生命保険料控除などの所得控除を受けることができます。

富田林税務署の確定申告会場は「すばるホール」です。

開設期間 2月1日(水)～3月15日(木)

(土・日・祝を除く。ただし2月19日(日)および2月26日(日)は開設します。)

開設時間 9:00～17:00 (混雑状況により、早めに受け付けを終了させていただく場合がありますので、16:00ごろまでにお越しください。)

開設場所 すばるホール 富田林市桜ヶ丘町2番8号

問合せ 富田林税務署 TEL0721-24-3281(代表)

(※上記番号におかけいただくと自動音声により案内しております。アナウンスに従い操作してください。なお、「すばるホール」会場では、電話によるお問い合わせはお受けしていません。)

◇ご注意ください!

- ・開設期間中は、富田林税務署庁舎内には確定申告会場を設けておりません。作成済みの申告書などの受付、納付手続、納税証明書の発行および用紙の交付のみを行います。なお、上記開設期間以外(土・日・祝日を除く)は、富田林税務署で相談を行います。
- ・「すばるホール」会場では、納付手続および納税証明書の発行は行っていません。
- ・すばるホールの駐車場に限りがありますので、電車・バスの公共の交通機関をご利用ください。
- ・会場にお越しの際は、前年分の申告書の控えなどをご持参ください。
- ・確定申告書の記載内容などについての審査は、提出後に行うこととしております。計算誤りや添付されていない書類がある場合には、後日連絡いたします。

●東日本大震災により被害を受けられた方へ～税務署からのお知らせ～

昨年12月に、「東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律」などが施行され、所得税などの国税に関して、東日本大震災により被害を受けられた方や復興推進に向けた取組を対象として、新たな税制上の措置が追加されています。昨年4月に施行された「東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律」で創設された税制上の措置と合わせて、東日本大震災により被害を受けられた方等は、所得税などの軽減・免除を受けることができ、確定申告などの手続を行うことにより、税金の還付を受けることができます。詳しくは、最寄りの税務署にお問合せいただくか、これらの措置についてのパンフレット等が国税庁ウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

市・府民税の申告ほか

問合せ
羽曳野市役所税務課 ☎ 958-1111

■市・府民税の申告について

平成24年度の市・府民税の申告受け付けを行います。

郵送による提出も受け付けます。

(市・府民税の申告書を郵送している方は、同封のしおりを封筒としてご利用いただけます。)

○2月16日(木)～3月15日(木)(土・日を除く)

受付場所：市役所本庁1階ロビー

市・府民税に関連した各種証明書の発行や、国民健康保険証・後期高齢者医療被保険者証などの交付、介護保険料・保育園の保育料の算定などに申告が必要です。

■申告しなければならない人

平成24年1月1日現在、本市在住で次に該当する人(ただし、**税務署に所得税の確定申告をする人や勤務先から給与支払報告書が提出されている人は必要ありません。**)

- 営業、農業などの事業を営んでいる人
- 大工、左官などの日雇いで所得があった人
- 生命保険、集金などの外交員で報酬があった人
- 家賃、地代などの所得があった人
- 給与所得者で①勤務先から給与支払報告書が提出されない人②給与以外の所得があった人③2カ所以上からの給与の支払いを受けていた人
- 公的年金受給者で ①年金以外の所得があった人②各種所得控除を受けようとする人

また、申告書の送付された人で、平成23年中に無職、無収入の人も申告にご協力ください。

■お願い

国税庁の自書申告推進のため、市・府民税申告会場では、1対1の対面式での所得税確定申告の受付・相談は行っておりません。申告書の作成を相談したい方は、必ず税務署の確定申告会場(すばるホール会場他)をご利用ください。ただし、ご自分で作成された確定申告書は、市・府民税の申告期間中、申告受付会場でお預かりし、富田林税務署へお届けします。

■住民税の制度改正について

平成23年分の所得税より、扶養控除の見直しが実施され、平成24年度以後の住民税においても同様に、次のとおり扶養控除が廃止および縮小されます。

※給与所得者にかかる所得税の源泉徴収については平成23年1月1日以後、すでに適用されています。

- 年少扶養親族(16歳未満)に係る扶養控除(33万円)が廃止されます。
- 特定扶養親族(16歳以上23歳未満)のうち、16歳以上19歳未満の者について、扶養控除の上乗せ部分(12万円)が廃止され、扶養控除額が33万円となります。
- 扶養親族または控除対象配偶者が同居の特別障害者である場合に、扶養控除または配偶者控除の額に23万円を加算する措置について、特別障害者の額に23万円を加算する措置に改められます。

■東日本大震災の被災地への寄付金や義援金(ふるさと寄付金)

自治体への寄付金や、自治体を通しての義援金、日本赤十字や中央共同募金会などへの義援金は「ふるさと納税」として、市・府民税、所得税の控除が受けられますが、地方税法の改正により、寄付金控除の適用下限額が2,000円(これまでは5,000円)に引き下げられました。

詳しくは、総務省ウェブサイト(<http://www.soumu.go.jp/>)の東日本大震災関連情報をご覧ください。

問合せ 税務課 市民税担当

☎ 958-1111 (内線) 1520・1530

■ミニバイクなどの廃車や移転の手続きはお済みですか？

軽自動車税は、4月1日現在登録の所有者に課税されます。譲渡や解体、盗難などにより実際には所有していない場合でも、名義変更や廃車の手続きをしないまま4月1日を過ぎてしまうと、その年度の軽自動車税がかかることとなります。必ず3月末までに手続きをお済ませください。

また、転出(転入)などにより定置場所を変更した場合には、住所変

更の届出が必要です。

※盗難にあわれた時は、警察署への盗難届を提出した後に、市役所税務課にて廃車申告をしてください。

問合せ 税務課税政担当

☎ 947-3614 (直通)

■償却資産の申告はお済みですか？

事業や営業のために所有する機械、装置、車両、運搬具、工具、器具、備品などの資産を「償却資産」といい、土地や家屋と同様に固定資産税の課税対象となります。平成24年1月1日現在、これらの償却資産を所有している法人および個人の方には、1月31日までに申告書の提出をお願いしていましたが、まだ提出されていない場合は早急に申告書の提出をお願いします。

なお、資産がない、休・廃業をされている場合でも、その旨の申告が必要です。また、申告書が届いていない場合や初めて申告される場合、やむを得ない事情により申告が遅延する場合は、文書または電話などで必ずご連絡ください。

問合せ 税務課固定資産税家屋担当

☎ 947-3612 (直通)

■市税催告コールセンターを市役所内に開設しています。

市税(市・府民税固定資産税軽自動車税)の納期限から一定期間を過ぎても市において納付確認ができない方に対して、電話で納付の呼びかけを行っています。センターの運営は民間業者に委託しており、専門のオペレーターが市税の未納をお知らせするとともに、納付のご案内を行っています。

○開設期間 3月30日(金)まで

○業務時間 平日(月)～(金) 9:00～17:30
※第2日曜日 9:00～17:30
第2.3木曜日 9:00～19:30

※土曜日、上記第2以外の日曜日・祝日、市役所閉庁日は業務を行いません。

振り込め詐欺など不審電話にご注意！

「市税催告コールセンター」から、還付金の案内や納付のためにATM(現金自動預け払い機)の操作を求められることは一切ありません。

問合せ 税務課納税相談担当

☎ 947-3619 (直通)

温室効果ガス排出状況

平成22年度調査結果

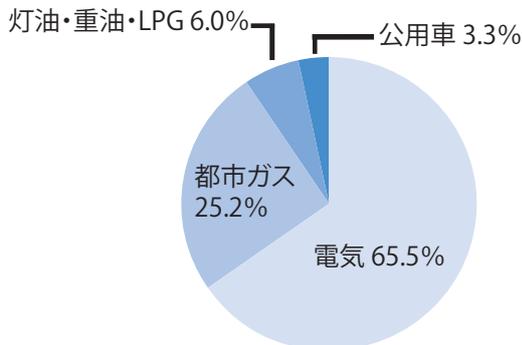
市内公共施設など

市では、平成14年度に「羽曳野市地球温暖化対策推進実行計画」を策定し、市の各公共施設などの事務事業によって排出される温室効果ガスの排出量を平成22年度で、平成13年度比11%削減を目標に取り組みを進めています。市ではこれまでの進捗状況を把握するため、平成22年度の温室効果ガス排出量の調査を行いました。

2. 平成22年度の温室効果ガス排出量

	平成22年度 (kg-CO ₂)
ガソリン	133,772
軽油	92,578
灯油	222,749
A重油	13,088
液化石油ガス (LPG)	198,275
液化天然ガス	8,797
都市ガス	1,838,704
電気	4,785,125
自動車の走行	5,308
カーエアコン	2,711
計	7,301,107

平成22年度燃料別消費割合



平成21年度の排出係数を用いた市の事業実施に伴う平成22年度の温室効果ガス排出量は年間で7,300トン、そのうち約66%が電気で、約25%が都市ガスの使用によるものです。

1. エネルギーの使用量など

表1 エネルギーの使用量など (年間)

		平成13年度	平成22年度	増減
燃料使用量	ガソリン	L 77,127	57,619	▲19,508(-25.29)
	軽油	L 45,453	35,814	▲9,639(-21.21)
	灯油	L 95,014	89,476	▲5,538(-5.38)
	A重油	L 7,700	4,830	▲2,870(-37.27)
	液化石油ガス (LPG)	kg 90,730	66,116	▲24,614(-27.13)
	液化天然ガス (LNG)	m ³ 0	3,255	3,255
都市ガス	m ³ 959,573	823,045	▲136,528(-14.23)	
電気使用量	kWh	17,421,389	16,275,937	▲1,145,452(-6.57)
公用車走行距離	km	713,469	671,441	▲42,028 (-5.89)
HFC-134a封入カーエアコンの使用 (年間)	台	131	139	8 (6.11)

平成22年度の温室効果ガスに関連するエネルギー別の使用量などは、表1のとおり、ほとんどのエネルギーの使用量が大幅に削減されています。

3. 温室効果ガスの平成13年度と平成22年度の比較

平成13年度と平成22年度のエネルギー使用などに起因する温室効果ガス排出量を比較するために、平成11年度の排出係数を用いて、排出量を比較すると、平成22年度は平成13年度に比較して9.43%削減していることがわかりました。

表2: エネルギー使用などに起因する温室効果ガス排出量の比較 (単位: kg-CO₂)

	平成13年度	平成22年度	
燃料使用	ガソリン	178,163	133,100
	軽油	119,995	94,549
	灯油	238,484	224,585
	A重油	21,329	13,379
	液化石油ガス (LPG)	274,003	199,670
	液化天然ガス (LNG)	0	9,081
都市ガス	2,063,082	1,769,547	
電気使用	6,219,435	5,810,510	
自動車の走行	5,007	4,643	
HFC-134a封入カーエアコンの使用 (年間)	2,554	2,711	
合計	9,122,052	8,261,775	
増減 (%)	-	▲860,277(-9.43)	

注) () は、平成13年度の排出量に対する増減の百分率を示しています。

問合せ：環境衛生課 環境担当 ☎ 958-1111【内線 2830】

3月4日(日)

やすらぎとふれあいの水辺
「石川」の自然を守ろう!

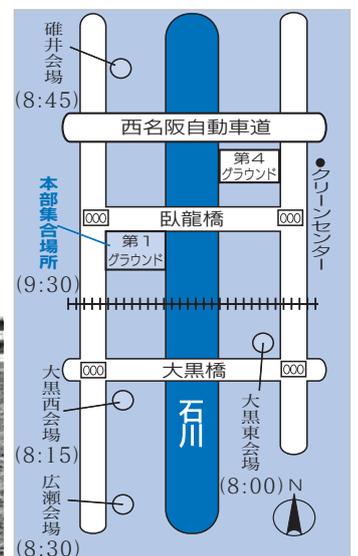
第25回 石川クリーン大作戦



市は環境美化促進のため、各種団体や市民の皆様のご協力をいただいて石川の清掃を行っています。また今年度も、大和川・石川クリーン作戦が同時に催され、大規模な清掃活動が実施されます。ゴミを拾いながらの河川敷散策にご家族、友人のグループなど、皆様のご参加をお願いします。参加していただける方は、清掃作業のできる服装や長靴をはき、各会場へご参集ください。

なお、清掃活動に危険を伴うときは中止しますが、小雨時でも決行します。本部古市会場 (9:30) では集合時間の30分前から受付を開始します。古市会場以外には駐車場はありません。

問合せ：☎ 958-1111 環境衛生課 (内線 2830) / 下水道建設課 (内線 2322)



※定員のある事業については、2月1日から(9:00~17:00まで、日・祝は除く)受付します。先着順のため定員になりしだい締め切ります。幼児については、保護者同伴をお願いします。必ず上靴を持ってきてね!

日	時間	事業名	内容	定員
2月 4日(土) 2月18日(土) 2月25日(土)	14:00~16:00	子ども広場	「将棋広場」 ~初めての人・少しでも興味を持った人は、気軽に参加してください~ 対象:おおむね小学1年生~6年生 ※開催日が変更になる場合があります。	なし
2月16日(木)	10:00~11:30	子育てセミナー	「親子体操」 ~親子で楽しく体を動かそう!~ 講師:山本尚明氏(体育文化指導協会) 場所:青少年児童センター 体育館 持物:水筒・タオル・着替え・親子とも体育館シューズ ※定員はありませんが、初めてのの方は事前に申し込みが必要です。	なし
2月25日(土)	10:00~11:30	おもしろ教室	親子クッキング「クッキー作り」 ~親子で楽しくクッキーを作ろう!~ 対象:小学生の親子 (ただし、小学3年生以上は、子どもだけの参加可) 持物:材料費100円/人・エプロン	子どもの人数で15人

サラダボール

平成23年3月11日、未曾有の大地震が東日本を襲いました。平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災よりも強い地震でした。2万人近くの方が亡くなり、未だ行方不明の方もおられます。また、平成23年9月2日に紀伊半島を襲った台風12号の豪雨によって奈良県、和歌山県を流れる河川が氾濫し、多くの人が被害に遭われました。

私も、阪神淡路大震災発生の直後に神戸市へ飲料水や毛布を持って何度も伺い、神戸市役所の指示で各地区の避難所へも伺いました。ガス漏れで火が使えない地区があったり、毛布にくるまれた遺体が道端に横た

えられていたり、倒壊した家屋の前に「この家の下に人が埋まっています」という立看板が建てられていたことを今でも忘れることができません。この世のものとは思えないような光景でした。また、ある避難所では年配の女性から「水や食料もありがたいけど、亡くなられた方のために棺桶が足りないの。どうにかありませんか。」と言われたとき、その悲惨な状況に愕然としたことを覚えています。しかしながら、日々の生活が大変な中、生きている自分たちのことより亡くなられた人のことを思い棺桶の心配をする人がいる。人間としての本来の優しさを垣間見

た瞬間でもありました。現代は、人の愛情が希薄になったと言われていいます。大人が子どもを虐待したり、自分よりも弱い者を虐めたり、心が空しくなるようなニュースが毎日のようにテレビや新聞で報道されています。親は子どものことを思い、兄や姉は弟や妹のことを思い、若者は老人のことを思い・・・。本来、人は人のことを想える生きもののはずなのです。「人のことを想える、人のためになれる人」になればいいなと心より思います。

(人権推進課)

前期講座受講生募集

①沿線文学を読む～この路線に、このストーリー					日曜日【1限目】 10:30～12:00	
内容	関西の近代化には、大阪を拠点とする鉄道、ことに私鉄が大きな役割を果たしました。各沿線には独自の市民文化が醸成され、それを反映した文芸も生まれ育ちました。沿線ゆかりの作家たちを比較文学的に読みながら、文学と風土の関わりを考えます。					
1	5/6	阪急京都線～宮本輝『青が散る』	7	6/17	阪神電車～田辺聖子『田辺写真館が見た「昭和」』など	
2	5/13	阪急宝塚線～三島由紀夫『愛の渇き』	8	6/24	泉北高速～西加奈子『あおい』『さくら』など	
3	5/20	阪急神戸線～谷川流『涼宮ハルヒの憂鬱』	9	7/1	環状線～万城目学『プリンセス・トヨトミ』	
4	5/27	近鉄南大阪線～中島らも『お父さんのバックドロップ』など	10	7/8	東西線	
5	6/3	近鉄大阪線～東野圭吾『白夜行』	11	7/15	阪堺電車	
6	6/10	京阪電車～江戸川乱歩『D坂の殺人事件』	12	7/22	南海高野線	

②師に学ぶー出会い、そして“いま”ー					【四天王寺大学特別公開講座】 日曜日【2限目】 13:00～14:30	
内容	人生のなかでのさまざまな「師」との出会い、それはときには自分の生き方にとって決定的な意味を持つことがあります。本講座では、本学の教員がそれぞれの「師」と出会い、そして“いま”に至る経験を語ります。いろいろな世界を垣間見ることができるとも魅力です。					
1	5/6	教育とはなにかを問い続けて一大田堯先生を語る	7	6/17	「社会学」を通して考える「師」	
2	5/13	「公的意識」を保持せよー政治家、ジャーナリスト点描	8	6/24	えんびつ・えのぐ、まると縁(えん)	
3	5/20	遙かなる仏教の道	9	7/1	心理から福祉へ、そして福祉心理へ	
4	5/27	歌あるかぎり	10	7/8	小林秀雄「平家物語」との出会い	
5	6/3	「幸せを運ぶ器」になること	11	7/15	「なんで英語をやるの」再びー中津先生を偲ぶ	
6	6/10	つながり、そしてボランティアが伝えてくれたもの	12	7/22	温故知新一今に活かす中国古典学	

③万葉の歴史と文学					日曜日【3限目】 15:00～16:30	
内容	『万葉集』は天皇・貴族のみならず数多くの庶民の歌が含まれた、我が国最古の歌集です。律令国家体制が確立していく過程で、育(はぐく)まれていきました。豊かな文芸の世界を歴史の中に位置づけて、読み解いていきます。 ※講義2は月曜日の開講となります。					
1	5/6	万葉の飛鳥	7	6/17	遣新羅使	
2	5/14	壬申の乱	8	6/24	聖武天皇と藤原仲麻呂	
3	5/20	藤原京	9	7/1	防人歌	
4	5/27	草壁皇子と大津皇子	10	7/8	東歌	
5	6/3	平城京	11	7/15	大伴家持(一)	
6	6/10	遣唐使	12	7/22	大伴家持(二)	

④和の建築と暮らし					【大阪芸術大学提携講座】 水曜日【1限目】 10:30～12:00	
内容	和風建築の特色と伝統は、現代の住宅や暮らしにも様々に生かされています。そこでセミナーでは、日本の歴史的建築から現代建築まで広く取り上げて、名建築といわれる作品、そして建築家の仕事についても語る予定です。					
1	4/25	伝統の形成1 古代 一寺と社の建築	7	6/13	環境がつくった建築 一民家・集落より一	
2	5/9	伝統の形成2 中世 一書院造を中心に	8	6/20	現代に続く建築スタイル 一住まいを通して一	
3	5/16	伝統の形成3 近世 一茶室と民家の建築	9	6/27	和が生んだ生活スタイル 一習慣と建築一	
4	5/23	和と洋1 洋との比較から見える和の特徴	10	7/4	和の構成1 伝統的建築に見られる形と数	
5	5/30	和と洋2 洋を取り入れた和の建築	11	7/11	和の構成2 伝統的まちなみに見られる形と数	
6	6/6	和と洋3 和を取り入れた洋の建築	12	7/18	和の構成3 近現代における和の建築の構成	

⑤知って得する薬の最新情報					【大阪大谷大学提携講座】 水曜日【2限目】 13:00～14:30	
内容	市民(受講生)の方が、生活の中で薬(健康食品も含む)に関係することで、役に立つ最新の情報を納得できるわかりやすい説明で講義をします。日頃の疑問にも答えます。得た知識を他の人に教えることができるようにしっかり学んでいただきます。					
1	5/9	くすりとうまい関わり方の最新情報	4	5/30	認知症とその薬の最新情報	
2	5/16	薬の効き目の最新情報	5	6/6	セルフメディケーションの最新情報	
3	5/23	薬の副作用の最新情報	6	6/13	後発医薬品とサプリメントの最新情報	

⑥「-百舌鳥・古市古墳群をより深く知るための世界遺産講座Ⅱ-大王陵の考古学」						水曜日【3限目】 15:00~16:30	
内容	昨年度に続いて、世界遺産候補としての百舌鳥・古市古墳群の価値をより深く知るために、大王や大王陵をめぐる考古学的な課題を取り上げます。百舌鳥・古墳群の時代背景としての、技術やまつり、文化を通じて、そのすばらしさを探る、これまでにない連続講座です。						
1	4/25	大王陵への入り口	7	6/13	大王とまつり		
2	5/9	大王陵の原型	8	6/20	大王陵のまつり		
3	5/16	大王と鳥	9	6/27	王宮と王陵		
4	5/23	大王陵の土木技術	10	7/4	社会に生きる王陵		
5	5/30	仁徳天皇陵古墳は語る	11	7/11	峯ヶ塚古墳の大刀は語る		
6	6/6	大王陵の埴輪は語る	12	7/18	大王と馬具		

⑦歌舞伎とタカラヅカの百年						【学長企画講座】 土曜日【1限目】 10:30~12:00	
内容	多くの女優を世に送り出してきた宝塚歌劇はまもなく創立から百周年を迎えます。その間、歌舞伎界や映画界と密接な関わりを保ちつつ発展してきました。本講座は、歌舞伎とタカラヅカの一世紀を重ね合わせて検証し、「男だけの演劇」「女だけの演劇」がわが国で栄えてきた理由を考えます。						
1	4/28	宝塚に男性生徒がいた	7	6/16	戦争に翻弄された乙女たち		
2	5/12	歌舞伎出身俳優とタカラヅカ出身女優の歴代カップル	8	6/23	生誕百年を迎える武智鐵二と、関西花形歌舞伎		
3	5/19	全国にあった少女歌劇団	9	6/30	小林一三が作ったもう1つの劇団		
4	5/26	商業演劇のライバル、松竹と東宝（東京宝塚）	10	7/7	歌舞伎界の最長老、中村雀右衛門の波乱の生涯		
5	6/2	米軍が撮影した『戦後再開公演』	11	7/14	宝塚100周年に向けての展望		
6	6/9	内紛で崩壊した関西歌舞伎	12	7/21	市川猿之助一門の、激動の一世紀		

⑧ビジネスの現状と課題						【阪南大学提携講座】 土曜日【2限目】 13:00~14:30	
内容	現代のビジネスは国際化・情報化が進み、解決すべき問題はますます複雑化・高度化しています。また、製造業や流通業といった従来型のビジネスだけでなく、スポーツやブランドなど新しいビジネスの重要性も増加しています。現代ビジネスが抱える諸問題について、国際的な視点や新しいビジネス形態から学んでいきます。						
1	4/28	円高とTPPについて考える	7	6/16	ファッションビジネスに何を学ぶか		
2	5/12	無料ビジネス -なぜタダなのに儲かるのか-	8	6/23	デフレ不況下の流通ビジネス -小売業態の検討-		
3	5/19	トヨタはなぜ強いのか -労働調査者の視点から-	9	6/30	日本のプロスポーツビジネス -課題と展望-		
4	5/26	日本経済と円高	10	7/7	中国・ベトナムにおける中小モノづくり企業の海外ビジネス戦略		
5	6/2	携帯電話の変遷とそれに伴うブランド価値の変容について	11	7/14	環境と経営・会計		
6	6/9	決算書の読み方	12	7/21	トヨタ自動車と現代自動車 -生産システム論の観点から-		

⑨「上町学」入門 再発見・古都おおさか						【追手門学院大学提携講座】 土曜日【3限目】 15:00~16:30	
内容	その昔、おおさかは、海に抱かれた上町台地に立つ古代都市でした。上町台地には、自然・歴史・文化・芸能など、あらゆる宝の山が埋もれています。この講座では、上町台地に埋もれた宝の山を再発見し、大阪を古都のイメージで捉え直してみようと思います。						
1	4/28	古都「おおさか」上町台地	7	6/16	上町にみる医療・福祉の原点		
2	5/12	写真でウォーク上町台地	8	6/23	上町台地と教育		
3	5/19	古地図にみる上町台地	9	6/30	上町台地の交通と文化		
4	5/26	秀吉の伝記と大阪	10	7/7	上町と近世の芸能1		
5	6/2	お濠からみた大阪城の謎と魅力	11	7/14	上町と近世の芸能2		
6	6/9	上町台地の自然	12	7/21	上町台地の歴史(物語)と現代		

⑩日本仏像史の最前線						【大阪大学21世紀懐徳堂提携講座】 木曜日【イブニング】 19:20~20:50	
内容	近年、なぜかブームとなっている仏像の「歴史」がテーマです。日本の仏像がもっとも魅力的であった飛鳥から鎌倉までの各時代の代表的な仏像を各回の主題として、その歴史や思想、そして彫刻としての魅力を探っていきます。						
1	4/26	プロローグ~仏像のすがた -三十二相と着衣を中心に-	4	6/7	奈良時代の観音造像と山林での仏教活動 -奈良・聖林寺と京都・観音寺の2体の十一面観音像をめぐって-		
2	5/10	東大寺の鎌倉復興にみる伝統と革新 -南大門仁王像を中心に-	5	6/21	平安初期木彫像の成立と展開 -新薬師寺薬師如来像を中心に-		
3	5/24	飛鳥後期の仏教図像伝播に関する諸問題 -長谷寺銅板法華説相図を中心に-	6	7/5	平等院鳳凰堂阿弥陀如来にみる仏像の革新		

- 要 項 -

講座内容：日・水・土曜日に通常の講座を計**9講座**(全12回×8講座+全6回×1講座)を開講します。
木曜日の夜にイブニング講座として、**1講座**(全6回)を開講します。
※講座日、及び講座内容は講師の都合等により変更する場合があります。

開講場所：羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの)
3階 視聴覚室(都合により変更する場合があります)

受講資格：**どなたでもお申し込みできます(居住地・勤務地・年齢は問いません)。**
※介助(点訳・託児など)が必要な方も受講できますので、その旨をお知らせください。
※託児については、2歳児～就学前のお子様に限らせていただきます。
それ以外は、ご相談ください。

受講費用：講座①～④・⑥～⑨(12回講義)/**6,000円**、講座⑤・⑩(6回講義)/**3,000円**
実習費や入館料が必要な場合は、別途実費負担です。

定員：**60名/講座** ※定員を超えた場合は、講座ごとに抽選を行います。

目 程：[募集締切] **3月18日(日)必着。**
[受講決定] **3月28日(水)**までに受講決定の通知が届かない場合は、
至急市民大学までご連絡ください。
[受講手続] **4月1日(日)～8日(日)**の間に受講料をそえて市民大学事務室まで
お越し下さい。※一旦納付された受講料は返金できません。

その他：定員に達していない講座は追加募集を行います。お問い合わせください

単位認定：1講座につき2単位(講座⑤・⑩については1単位)を取得できます。
(既定の出席数とレポートを提出した場合に限ります)
合計24単位を修得すると「はびきの市民大学学士」の学位記を授与します。
また、提携している大学での単位認定が可能な講座もあります。詳細は市民大学まで
お問い合わせください。

入学式：4月21日(土) 14時～16時[予定] LICはびきのホールM

申込方法：インターネット・往復はがきもしくは直接来館にてお申し込みください。
①インターネットに接続できるパソコンにてご応募ください。(2月1日から受付開始)
URL <http://www.city.habikino.lg.jp/lic/shimindaigaku/index.html>
②直接来館でお申し込みの場合は、官製はがきを必ずご持参ください。
③往復はがきで下記要領にて必要事項記載の上、ご応募ください。

<input type="checkbox"/> 往信用ハガキ表面 往信 〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内 はびきの市民大学	返信用ハガキ裏面 印字 をお願いします しますので 無記入
---	---

<input type="checkbox"/> 返信用ハガキ表面 返信 印字 をお願いします しますので 無記入	往信用ハガキ裏面 ・氏名(フリガナ) ・性別 ・年齢 ・郵便番号 ・住所 ・電話(FAX)番号 ・希望講座(複数可) 介助が必要な方はその 旨をご記入ください
--	--

公開講座 受講生募集

楽器づくり&演奏ワークショップ **竹でつくろう、かなでよう!**

日 時 3月25日(日) 13:00～15:30
 講 師 手づくり楽器の森(代表:高玉要・副代表:大谷隆)
 受講料 500円/名 当日支払
 申込み 直接来館・もしくはお電話でお申し込みください。
 見学者は参加者1名につき1名までです。先着15名、定員になり次第締切といたします。
 小学2年生以下は必ず保護者同伴でお願いいたします。※詳細はお問合せください。
 受 付 2月1日(水)～3月10日(土) 9時30分～17時00分
 対 象 小学生～中学生
 持参物 作業しやすい服装。作品を入れる袋。



詳しいお問い合わせ

はびきの市民大学(業務受託者:株式会社みのりの里)
 〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内
 TEL 072-950-5503 FAX 072-950-5650
 E-mail shimindaigaku@minorinosato.com

ブックステーションはびきのコロセアム ☎937-7210(火・木・金曜日 13:30～16:30) ブックステーション野々上東 ☎950-5501(月・水・金曜日 13:30～16:30)
ブックステーション青少年児童センター ☎952-0032(月～土曜日 9:00～17:00) 青少年センター図書室 ☎958-0050(水～日曜日 10:00～17:00)

読んでみませんか？

～新刊案内～

おはなし会

『車いすバスケットで夢を駆ける』
京谷 和幸／著 金の星社



発足間もないリーグで活躍した著者は、交通事故で脊髄を損傷し、リハビリで出会った車いすバスケットで、再びアスリートとしての復活を目指します。

『「つなみ」の子どもたち』
森 健／著 文藝春秋



東関東大震災から半年後、『文藝春秋』臨時増刊『つなみ』に作文を寄せた被災地の子どもたちと、家族のその後をたどるドキュメンタリーです。

- 2月5日(日) 陵南の森図書館 14:00
2月8日(水) 東部図書館 10:30
2月11日(土) 羽曳が丘図書館 15:00
2月12日(日) 陵南の森図書館 14:00
2月18日(土) 陵南の森図書館 15:00
2月19日(日) 陵南の森図書館 11:00(小さい子向き)
11:30(少し長いお話を聞ける子向き)
2月25日(土) 丹比図書館 10:30
2月25日(土) 羽曳が丘図書館 15:00
2月26日(日) 陵南の森図書館 14:00
2月5日、12日、19日、26日の各日曜日
13:30(中央図書館)

『道徳教育はホントに道徳的か？』
松下 良平／著 日本図書センター



学校で教わった「道徳」は、どこがおかしくなかったですか？これからの時代に本当に必要な道徳教育とは何かを論じた1冊です。

『たべてあげる』
ふくべ あきひろ／作 おおの こうへい／絵 教育画劇



りょうたくんはピーマンが大嫌い。誰か、かわりに食べてくれないかなと思っていると、小さなりょうたくんが現れて…。好き嫌いも直ってしまうかも？ちよっぴり怖い絵本です。

今月の休館日

2月29日(水)

※月末日を除き、図書館は日曜・祝日も平常どおり開館しています。

来てね!!

一ゆめ・チャレンジ・わくわくあそび館一

白鳥児童館だより

- 所在地 翠鳥園2-9-101
- 問合せ TEL&FAX 957-4900
- 開館時間 9:00～17:30
- 休館日 日曜・祝日、12月30日～1月4日
- 利用対象 小学生と保護者同伴の3歳以上の幼児
- 月～土曜 スポーツ・レクリエーション(室内・外)を行っています。
- 申込受付 電話での受付は、申し込み日の朝9時からです。

★2月の主な行事予定

13日(月)	10:30～11:30	絵本のへや <おはなし1.2.3> 誰でも自由に参加してね!	18日(土)	14:00～16:00	【チャレンジルーム】おひなさまかざり 対象者:4～6年 定員先着:15人 申込受付:2/10～2/17(電話のみ) 材料費:100円(当日持参)
15日(水)	15:30～16:30	【伝承あそび】将棋であそぼう はじめての人もおいで～!			
18日(土)	9:30～11:30	【トライルーム】おひなさまかざり 対象者:1～3年 定員先着:15人 申込受付:2/4～2/17(電話のみ) 材料費:100円(当日持参)	20日(月)	10:30～11:30	【わくわく子育てひろば】 作って遊ぼう「おひなさま作り」
			27日(月)	10:30～11:30	絵本のへや <絵本・紙芝居> 誰でも自由に参加してね!

毎週土曜日 10:00～16:00 【スポーツ】卓球であそぼう 「誰でも自由にあそべるよ～!」

口座振替での前納のお申し込みは2月中に!

一年度(4~3月分)または上期(4~9月分)の国民年金保険料を4月末(今年は5月1日)に口座振替で一括前納すると割引があり、現金での一括納付より有利になっています。

現在口座で毎月引き落としをされている方が前納に変更される場合や、初めて口座振替にされる方で前納をご希望の場合は、2月末までに手続きをしてください。(2月中にお申し込みいただかないと4月末の引き落としに間に合いませんのでご注意ください。)

お申し込みは、年金事務所または口座をお持ちの金融機関の窓口へお願いします。(年金手帳・通帳・金融機関届出印をご持参ください。)口座振替の申込用紙は市役所年金窓口または支所にもあります。

クレジットカードによる納付について

事前に年金事務所へのお申し込みをしていただくことによって、クレジットカードによる納付もできます。半年・一年の一括納付もできますが、割引率は現金納付と同じです。一年度あるいは上期の一括納付は、口座振替と同じく2月末までに年金事務所へお申し込みが必要です。

免除などを受けた期間の追納について

保険料の全額免除や一部免除を受けた期間は、納付した場合に比べ将来の老齢基礎年金の額が少なくなります。若年者納付猶予や学生納付特例は老齢基礎年金の額には反映しません。そのため10年以内であればさかのぼって納めることができるようになっています(追納)。追納は3年以上経過したときは経過年数に応じて加算額が上乘せされますので、納付をお考えの場合はお早めにご相談ください。

確定申告をされる方へ

○国民年金保険料を納付されている方の社会保険料控除には「国民年金保険料の社会保険料控除証明書」が必要です。

控除証明書に関するお問い合わせは

専用ダイヤル：0570-070-117

(市内通話と同料金がかかります。)

IP電話などの方は03-6700-1130へ

開設期間 平成23年3月15日(木)まで

月～金 8:30～17:15

第2土曜 9:30～16:00

○老齢年金など(遺族年金・障害年金を除く)を受給しておられる方は、確定申告に「公的年金などの源泉徴収票」を添付してください。お問い合わせは、天王寺年金事務所へ。

天王寺年金事務所 06-6772-7531(代)

平日 8:30～17:15 第2土曜 9:30～16:00

(毎週月曜は19:00まで窓口開設)

※電話は自動音声案内になっています。案内に従って番号を選んでください。

加入や保険料のことなど→②

国民年金基金について

国民年金基金は、国民年金(老齢基礎年金)の上乗せとなる、公的な個人年金です。20歳以上60歳までの方で、国民年金保険料を納めている方が加入できる制度で、年齢に応じた掛金でプランを立てるようになっています。

大阪府国民年金基金

0120-65-4192または06-6775-5775

パンフレットは市役所に置いてあります。

かかりつけ健康メール

寒さと関節痛

寒い季節になると、温暖な季節に比べて関節の痛みを訴える人が多くなります。中でも腰痛や膝に慢性の痛みがある変形性膝関節症の症状が悪化する人が増えます。人体には、気温や気圧の低下が痛覚神経を活性化させ、痛みを強く感じさせるしくみがあることが分かっています。痛みを予防するためには保温と関節への負担軽減が重要です。保温のための工夫としては、動きやすく保温性の高い衣類や、生活習慣に合うサポーターの着用も効果的です。入浴の際には十分に温めて入浴後に冷やさないように気をつけることも大切です。正座を避け、椅子を使用するなど、日常生活の中で膝や腰の関節への負担を減らすように心がけてください。

医療法人 松谷整形外科クリニック
松谷 常弘

東洋医療

ひとくちコラム

アキレス腱炎

跳躍や走行動作などで下腿三頭筋(腓腹筋・ヒラメ筋)を使い過ぎると、アキレス腱の弱化、変性を来し、腱と踵骨の間でストレスが起こります。

症状はアキレス腱の付着部から数センチにかけて疼痛や腫脹、時には発赤が現れます。

下腿三頭筋の筋力の左右差や筋緊張、足関節に抵抗を加えた時の疼痛の有無、アキレス腱の圧痛などを確認する必要があります。

基本的には局所安静が最も重要ですが、運動以外の発症原因が不明で、両側性に疼痛や発赤・腫脹が著明で、治療効果が早期に認められない症例は専門医の診断が欠かせません。

(はびきの鍼灸マッサージ師協会)

LIC*NEWS

羽曳野市立生活文化情報センター (LICはびきの) は指定管理者 株式会社みのりの里が運営しています。

施設利用/お問合せ 072-950-5500

チケット予約専用 072-950-5504

インターネット URL <http://www.city.habikino.lg.jp/lic/>
E-mail lic@minorinosato.com主催/ルドルフ・ルッツ・マスタークラス実行委員会
共催/(株)みのりの里 協力/日本オルガニスト協会関西支部

ルドルフ・ルッツ

マスタークラス(通訳付き)と日本の教え子たちとの即興演奏コンサート

マスタークラス～歴史的即興演奏の基礎知識～

2月3日(金) 14時00分～18時00分

2月4日(土) 18時00分～20時30分

2月5日(日) 10時00分～13時00分

場所 1F ホールM

聴講料 前売・自由席 500円/日 ※受講ではなく、聴講のみ
当日200円増・未就学児入場不可

ルッツ氏と受講生による即興演奏コンサート

2月5日(日) 15時20分開演(15時00分開場)

場所 1F ホールM

入場料 前売・自由席 1,000円

当日200円増・未就学児入場不可 チケット発売中

主催/(株)みのりの里

ランチタイムパイプオルガンコンサート

～気軽にオルガンを聴いてみませんか?～

2月9日(木)・3月1日(木) 12時10分～12時30分(11時40分開場)

場所 1F ホールM 入場料 自由席 無料(どなたでも入場可)

出演 2月 田中富士子 J.S.バッハ:前奏曲とフーガ 変ホ長調 BWV552 ほか
3月 山田早苗 L.ヴィエルヌ:月の光 ほか

主催/羽曳野市

オルガンゼミ オルガン体験個人レッスン

3月3日(土) 午前の部 10時30分～・午後の部 13時30分～

場所 1F ホールM 受講料 初心者 2,000円・経験者 5,000円

講師 土橋薫(LICはびきのオルガン講座講師・大阪音楽大学講師)

内容 初心者 1人20分・経験者 1人40分

※経験者とはパイプオルガンを弾かれたことがある方

締切 2月18日(土)必着

申込方法 往復はがきで申込み(申込多数の場合は抽選)

※詳しくは「オルガンゼミ」係までお問合せください。

主催/(株)みのりの里

第9回LICオルガン講座 修了演奏会

3月4日(日)

午前の部 10時00分開演(9時45分開場)

午後の部 13時30分開演(13時15分開場)

場所 1F ホールM 入場料 自由席 無料

出演 オルガン講座8期生

主催/羽曳野市

第33回りっくぶち寄席 ～楽しい落語を花し鯛～

3月12日(月) 14時00分開演(13時30分開場)

場所 3F 音楽実習室

入場料 前売・指定席 500円

当日200円増・未就学児入場不可

出演 林家花丸・桂小鯛

チケット発売中

主催/(株)みのりの里

LIC de フリマ 出店者募集

3月17日(土)・18日(日) 8時30分～15時30分

場所 1F アトリウム(屋内) 出店料 3,000円/日

締切 2月28日(火)必着 説明会 3月9日(金)19時00分～

ブース数 40ブース/日(2m×3m)

申込方法 往復はがきで申込み(申込多数の場合は抽選)

※詳しくは「LIC de フリマ」係までお問合せください。

申込条件 説明会に必ず出席できる方(代理人の出席可)

申込みは1人いずれか1日のみ応募可

主催/羽曳野市

天体観望会 ～火星が約2年ぶりに接近!!～

3月17日(土) 20時00分～21時30分

場所 屋上 天体観測ドーム 入場料 無料

申込方法 お電話(072-950-5500)で申込み

※定員(120名)に達し次第、申込み終了いたします。

申込条件 中学生以下は保護者同伴

主催/羽曳野市

LICオルガンコンサート

～オルガン、みて、きいて、ふれて、わたしの市のたからもの～

未来への輝き ～大阪音楽大学オルガン専攻の学生による演奏会～

3月20日(火・祝) 14時00分開演(13時30分開場)

場所 1F ホールM 入場料 自由席 無料

出演 富田一樹・中村歌奈・野村菜々保・芹澤紀子・際本雅子

主催/羽曳野市 共催/大阪芸術大学大学院

音楽の花束 Vol.9

～大阪芸術大学大学院1年次生によるコンサート～

3月31日(土) 15時00分開演(14時30分開場)

場所 1F ホールM 入場料 自由席 無料(要整理券)

出演 大阪芸術大学大学院1年次生

その他 整理券はLICはびきの1階受付カウンターで配布しております。(お一人様4枚まで)

主催/大阪芸術大学演奏学科(受験講座)係 後援/(株)みのりの里

声楽始めませんか? ～声楽ワークショップ～

3月31日(土)

場所 1F ホールM楽屋6 参加費 無料

対象 高校生以上(定員10名程度) 締切 3月16日(金)

申込方法 大阪芸術大学演奏学科(0721-93-3781内線3233)へ
お電話で申込み

主催/(株)みのりの里

LICオルガン講座 10期生募集

大阪ミュージアム構想に登録された羽曳野市の文化的財産の一つ、LICはびきのパイプオルガンをを用いて開講する、一般の方を対象にしたオルガン講座です。講座ではオルガンをより深く知り、演奏に必要な知識と技術を学ぶことができます。

申込期間 2月1日(水)～2月29日(水)

申込方法 申込用紙をLICはびきの1階受付カウンター・FAX・ホームページよりPDFでダウンロードで取り寄せ、申込み
※詳しくは「オルガン講座」係までお問合せください。

子育て支援センター

四天王寺悲徳院地域子育て支援センターほのぼ (学園前6-1-1 ☎957-7517)

- すこやか広場
2月17日(金)10:15~11:30 場所: MOMOプラザ お雛さまの製作をします。
- 子育てサロン
2月2日(木)1歳前後まで対象 10:30~11:30 場所: 研徳田ホール
2月9日(木)1歳前後から1歳半まで対象 10:30~11:30 場所: 研徳田ホール
室内遊び(ふれあい遊び) 11:30~12:00まで、ホールを開放しますので、サロン後自由にお使いください。
- 1歳親子教室
2月16日(木)平成21年4月生まれ~平成22年3月生まれのお子様対象
10:30~11:30 場所: 研徳田ホール 年齢にあった遊びをお子様と一緒に体験できます。
- 2歳親子教室
2月23日(木)平成20年4月生まれ~平成21年3月生まれのお子様対象
10:30~11:30 場所: 研徳田ホール 年齢にあった遊びをお子様と一緒に体験できます。
園庭開放にお越しの方は、お車はご遠慮ください。
子育てサロン・1歳親子・2歳親子教室にお越しの方は出来るだけ公共の交通機関を使ってご来園ください。お車をご希望の方は、事前にお電話でお申し込みください。☎(072-957-7517)
- 栄養講座「親子クッキング」
親子で食育についてお話を聞き、簡単でおいしく楽しい親子クッキングをしませんか?
日 時: 2月21日(火) 13:00~14:30 場所: 四天王寺悲徳院児童センター研徳田
対象: 2歳・3歳 申込: 2月1日(水)~先着5人
お電話でお申し込みください。☎(072-957-7517) 受付時間9:00-17:00まで

こども家庭サポーター電話相談

羽曳野市こども家庭サポーターの会が
毎月1回、第2木曜日に行っています
☎072-957-6000

相談日 2月9日(木)・3月15日(木)
受付時間 14:00~16:00

相談の日時、電話番号はおまちがひなく

こどものこと、家庭のこと、
1人でいろいろ考えてしまうあなた
いちど、お電話ください
話すことで心が軽くなるかも
あなたの悩みをいっしょに分ち合います

児童虐待の疑いなど
「おかしい」と思ったら

受付時間は月曜から金曜の9:00から17:30です。
(祝日と12月30日から1月4日を除く)
☎072-957-6000まで

羽曳野市保健福祉部子育て支援課

病後児保育

通園・通学中のお子さんが、病気の回復期に集団生活が困難な期間、看護師や保育士が一時的に保育します。
当日利用可能です。

予約受付時間 月曜日~金曜日 9:00~17:00まで(電話可)

利用時間 通常保育...8:00~18:00まで(ただし、7:30~8:00 18:00~19:00まで延長可能)
当日利用...9:00~17:30まで(延長不可)
土曜日保育...8:00~17:00まで(当日利用および延長不可)

利用負担金 0歳~学童 一人日額1,000円 延長利用負担金 30分:300円

ただし、非課税世帯は半額(証明書必要)
生活保護世帯は無料(証明書必要)
二人目以降のこどもは半額

* 送迎は、相談に応じます。 ※ 詳しくはお問い合わせください。
NPO法人サポートネットワークぬくもり ☎937-0016 FAX937-5716

養育支援訪問事業

妊娠・出産・育児期に何らかの支援が必要な家庭に、支援者が訪問するサービスです。
「育児不安がある」、「育児ストレスが高い」、「家事に困った」などで支援を希望される方
に対してその必要性を判断し、支援の内容、期間、方法など具体的なサービスを決定したうえで
訪問支援を開始します。

利用料は無料です。詳しくは下記までお問い合わせください。
羽曳野市子育て支援課(内線1250)

はびきのファミリー・サポート・センター 羽曳野市立子育て支援センター ふるいち内

- スキルアップ講座のお知らせ「子育て支援者講座」
子育ての孤立化が問題となっている中で、「支援」に求められているものを共に考えてみませんか。
日 時: 2月27日(月)14:00~16:00
対 象: はびきのファミリー・サポート・センター
協力会員、両方会員、地域の子育て支援に関心のある方
* 詳細は、上記の子育て支援センター欄「子育て支援者講座」をごらんください。
申込方法: 下記のセンターまで、TEL/FAXで申し込みを受け付けています。
はびきのファミリー・サポート・センター(☎:FAX956-4943)

市立子育て支援センター

支援センターでは、子育ての輪を広げ、安心して子育てができる地域づくりを目指しています。
センターに親子で集まって楽しく学び、友だちの輪を広げましょう。

- 子育て支援者講座
「子育て支援—今なぜ、何を支援するのか」
~「保育・子育てで3万人調査」の結果をもとに、現在の親の状況を知り、
今なぜ子育て支援が必要で、どんな支援が必要なのか—
一緒に学んでいきませんか。
日 時: 2月27日(月)14:00~16:00 場所: 羽曳野市役所別館3階 会議室
対 象: 子育て支援に携わっている方や興味のある方
講 師: 神田 直子氏(大阪千代田短期大学幼児教育科教授)
申 込: 定員80人 主 催: 子育て支援センターふるいち・むかひの
共 催: 民生委員児童委員協議会児童福祉部会 ファミリー・サポート・センター
問合せ: 子育て支援センターふるいち☎958-3308
子育て支援センターむかひの☎953-6361

市立子育て支援センターふるいち (古市2-2-20 ☎・FAX958-3308)

- みんなの広場
月曜~金曜日の10:00~11:30と月・水・金曜日15:00~16:30(祝日は除きます)に、お庭やお部屋を開放しています。親子で気軽に遊びに来てください。
駐車スペースはありません。徒歩や自転車でお願いします。
- サークル活動支援
月曜~金曜日の10:00~12:00と月・水・金曜日13:00~16:30(祝日は除きます)でサークル活動の部の部屋貸し出しとサークル支援を行っています。部屋貸し出しには「サークル登録」が必要で、使用予約は使用月の2カ月前の1日から受付をしています。
- あそびの広場
全身を使ってサーキット遊びを楽しみましょう!
日 時: 2月9日(木)10:00~11:30 当日自由参加 場所: 子育て支援センターふるいち
対 象: 就学前の子どもとその保護者 服 装: 裸足で動きやすい服装(滑らない為に)
- 昔あそび
おばあちゃん世代と交流しながら「おひなさま作り」を楽しみましょう!
日 時: 2月10日(金)10:00~11:30 当日自由参加
場 所: 子育て支援センターふるいち 対 象: 就学前の子どもとその保護者
協 力: 昔あそび手作りサークル
- にこにこたんぼ組(3歳児)
友だち大好き!3歳児の子どもとお母さんたちが、集まって一緒にあそびましょう。
※対象年齢に該当する方は、当日参加自由ですので気軽に参加して、親子共にお友だちをつくりませんか?
内 容: 幼稚園、保育園の入園にむけて園長先生のお話を聞いて、幼稚園、保育園の子どもたちと交流しましょう。 当日自由参加(対象年齢の方のみ)
(2月の日程)
日 時: 2月16日(木)10:00~11:30 下開保育園の子どもたちと交流し、リズム遊びをしましょう。
協 力: 下開保育園 服 装: 動きやすい服装 場 所: 子育て支援センターふるいち
対 象: H19年4月2日からH20年4月1日生まれの子どもとその保護者
(3月の日程)
日 時: 3月1日(木)10:00~11:30 古市幼稚園の園長先生から幼稚園生活のお話をうかがいます。幼稚園児とも交流しましょう。
協 力: 古市幼稚園 場 所: 子育て支援センターふるいち
対 象: H19年4月2日からH20年4月1日生まれの子どもとその保護者
- おはなしの広場
親子でパネルシアターや絵本の読み聞かせを楽しみましょう。
日 時: 2月20日(月)10:30~11:30 当日自由参加
場 所: 子育て支援センターふるいち 対 象: 就学前の子どもとその保護者
協 力: ボランティア おはなしのおばあちゃん

市立子育て支援センターむかひの (向野523 ☎・FAX953-6361)

- みんなの広場
月・水・木曜日(祝日は除きます)の10:00~11:30でお庭やお部屋を開放しています。親子で気軽に遊びに来てください。
- サークル活動支援
月曜~金曜日(祝日は除きます)の10:00~12:00でサークル活動の部の部屋貸し出しとサークル支援を行っています。部屋貸し出しには「サークル登録」が必要で、使用予約は使用月の2カ月前の1日から受付をしています。
- あそびの広場
鬼のお面を作ったり、節分ごっこを楽しみましょう!
日 時: 2月1日(水)10:00~11:30 当日自由参加
場 所: 子育て支援センターむかひの 対 象: 就学前の子どもとその保護者
- 双子ちゃん三つ子ちゃんよっといで!
双子や三つ子の子育てをしているお母さん!悩みを共感し合いながら、一緒に子育てをしませんか?子育ての先輩の意見が聞ける場です。
日 時: 2月2日(木)10:30~12:00 場 所: 子育て支援センターむかひの
協 力: 双子サークル「ジェミニクラブ」 次回は3月1日(木)開催予定
- ピアノを楽しもう
季節の歌や、日本の昔から歌われている歌や童謡をピアノの伴奏と一緒に歌ったり、ピアノ曲を親子で聴いてみませんか?
日 時: 2月8日(水)11:00~11:30 当日自由参加 場 所: 子育て支援センターむかひの
対 象: 就学前の子どもとその保護者 協 力: 地域のボランティアの方
- よっといで!3歳児
保育園の子どもたちとリズム遊びで交流をしましょう。
日 時: 2月17日(金)10:00~11:30 当日自由参加 場 所: 子育て支援センターむかひの
対 象: 開催日までに3歳を迎えた子どもとその保護者
協 力: 向野保育園の3歳児および職員
- おはなしの広場
親子でパネルシアターや絵本を楽しみましょう!
日 時: 2月27日(月)11:00~11:30 当日自由参加
場 所: 子育て支援センターむかひの 対 象: 就学前の子どもとその保護者
協 力: 地域のボランティアの方

幼稚園の子育て支援	幼稚園名	未就園児教室名	電話	あそびにおいでよ!ようちえん(育児相談は随時受け付けています)	
	古市	うさぎ組	958-3359	2月20日(月)	9:30~10:30 「劇遊びをみてね」
	古市南	たんぼぼ広場	958-7616	2月22日(水)	9:30~10:30 「劇遊びをみにきてね」
	駒ヶ谷	わくわく体験	958-8776	2月1日(水)	10:00~11:00 「鬼を作ろう!(まめまき)」
	西浦	あひる教室	958-3538	2月24日(金)	9:30~10:30 「ようちえんごっこ」
	西浦東	にこにこくらぶ	957-7200	2月21日(火)	9:30~10:30 「一緒に遊ぼう」
	羽曳が丘	かんがるー組	958-7201	2月21日(火)	10:00~11:00 「幼稚園のお友達と遊ぼう☆&保健士さんによる健康のお話」
	白鳥	なかよしランドひよこ組	958-2601	2月21日(火)	10:00~11:00 「劇遊びをみてね!」
	丹比	チューリップ教室	954-0230	2月24日(金)	9:00~10:00 「おひな様をつくろう」
	埴生南	ひよこ組教室	957-0212	2月16日(木)	10:00~11:00 「♪ミニミニ発表会♪」
埴生	びよびよくらぶ	955-1062	2月3日(金)	10:00~11:00 「豆まきしましょう!」	
恵我之荘	うさぎ教室	938-0017	2月22日(水)	10:00~11:00 「劇遊びをみにきてね」	
高鷲南	げんきつきくらぶ	955-1624	2月21日(火)	9:30~10:30 「劇遊びをみにきてね」	
高鷲	うさぎ組	955-0730	2月8日(水)	10:00~11:00 「仲良しあそびをしよう!」	
高鷲北	たんぼぼくらぶ	938-5577	2月21日(火)	10:00~11:00 「劇遊びをみてね」	



★育児相談については、全ての園で随時受け付けております。

保育園の子育て支援	保育園名	電話	園庭開放		育児相談	楽しい親子教室
	高鷲	953-3883	16日(木)	10:00~11:00	開園中常時	9日(木)9:30~受付 10:00~閉講式
	坂門ヶ原	956-6246	25日(土)	10:00~11:30	月~金開園中常時(要予約)	16日(木)13:30~おうちでも遊べるリトミック
	陽気	954-9630			月~金開園中常時(要予約)	
	誉田	958-2525	第4土曜日	10:00~11:30	月~金開園中常時(要予約)	18日(土)10:00~15:00頃 生活発表会(リック羽曳野)
	郡戸	938-5280	14日(火)	10:00~11:00	月~金開園中常時(要予約)	1月30日~2月4日(月~土)10:00~16:00作品展
	高屋	957-1234	毎週火・木曜日	15:15~16:45	月~金開園中常時(要予約)	9日(木)10:30~11:00リズム&ステップ 予約不要 1~5歳児の親子 ※園庭開放も同時開催9:30~11:00 13日(月)10:00~10:40マイケルと遊ぼう!要予約2~5歳児の親子
	四天王寺悲田院	956-2985	毎週火・金曜日 (17日除く)	10:00~11:30	開園中常時	第2火曜リズム・第4火曜お絵かき(園庭開放時) 親子教室については、支援センターの欄をご覧ください。
	あおぞら	950-1105	第4木曜日	10:00~11:00	開園中常時	
	ペビーハウス社協	930-0240	ペっこひろば	8日(水) 11:00~12:00	開園中常時9:00~19:00	
	下野	953-2071	毎週月~金曜日	10:00~11:00(健康相談含む)	開園中常時	3日(金)10:00~節分 17・18日(金・土) 20日(月)10:00~絵画展
	向開	958-3318	毎週月~金曜日	10:00~11:00(健康相談含む)	開園中常時	3日(金)10:00~節分 7日(火)人形劇鑑賞 16・17日(木・金)10:00~絵画展
	軽里	958-3338	毎週月~金曜日	10:00~11:00(健康相談含む)	開園中常時	3日(金)10:00~節分 17・18日(金・土)10:00~絵画展
	島泉	953-4624	毎週月~金曜日	10:00~11:30(健康相談含む)	開園中常時	3日(金)10:00~節分 子育てサロン 17・18日(金・土)10:00~絵画展
	はびきの	958-3328	毎週月~金曜日	10:00~11:30(健康相談含む)	開園中常時	3日(金)10:00~節分 子育てサロン 16~18日(木~土)10:00~絵画展

○園庭開放、その他園の行事に参加される場合、お子さんの安全については保護者の方が責任を持ってください。○車での来園は、ご遠慮ください。

○健康相談(保育園の看護師による)を希望される方は、事前に保育園へご連絡ください。

●つどいの広場 あいあいルーム 2月

開催日	時間	内容
2月7日(火)	10:30~11:30	えほん・あらかると 絵本の読み聞かせのあと、誕生日会をします。
2月9日(木)	10:30~11:30	エアロでリフレッシュ!(3回目) ワンクールレッスンですので、申し込みされている方のみ対象です。
2月10日(金)	10:30~11:30	人形劇だよ~みんな おいで! 「とりかえっこ」「三匹のやぎのがらがらどん」をします。 人形劇サークル「ポップコーン」
2月16日(木)	10:30~11:30	おもしろ歯医者さんのためになる話 テーマ「甘いものは、虫歯になるの?」 こどもの歯についてご相談ください。
2月21日(火)	10:30~11:30	えほん・あらかると 絵本の読み聞かせのあと、リズム遊びをします。
2月23日(木)	10:30~11:30	エアロでリフレッシュ!(4回目) ワンクールレッスンですので、申し込みされている方のみ対象です。

あそびにおいでよ!(開放日)
火・水・金 10:00~16:00 自由に遊びに来てください。
♥火曜日は、ママたちのおしゃべりタイム♥
こどもたちは、スタッフが入ってあそびます。

◎<就労相談>子育て中での再就職を考えている保護者の方へ
専門員の相談が受けられます。 毎月第2火曜日 10:00~12:00

◎管理栄養士さんの何でも相談
子どもの栄養や偏食などについて気軽に相談してください。 ※要予約
NPO法人サポートネットワークぬくもり あいあい保育園
羽曳野市向野2-8-2(埴生診療所敷地内) TEL:072-937-0016 FAX:072-937-5716

●つどいの広場 カンナ

☆節分制作	2月3日(金)	10:30~11:30 参加自由 無料
☆エコバッグに絵をかこう	2月10日(金)	
☆小麦粉ねんど遊び	2月17日(金)	
☆ポップコーンを作って食べよう	2月24日(金)	

○開放日:月・水・金 10:00~12:00・14:00~16:00(祝日休み)
NPO法人つどいの広場カンナ 羽曳野市高鷲5-422-22 TEL:FAX:072-939-1625

●つどいの広場 くるみ ~手をつなぐ子育て~

開催日	事業名	時間	内容	参加費など
2月の予定	15日(水)	10:00~11:00	赤ちゃん遊ば!	予約不要・無料
		11:00~12:00	給食体験	大人600円 子ども400円
	18日(土)	9:30~14:00	体験保育	限定3組。事前にご予約ください。
	22日(水)	10:00~11:00	リズム遊びの会	大人の生活(遊び、リズム、食事)を体験した後、午後より懇談(12:30~14:00)を行います。
	11:00~12:00	給食体験	限定3組。事前にご予約ください。	大人900円 子ども600円

自然環境豊かな当施設の園庭開放は毎週火、水、木の10:00~16:00です。育児での悩みや、不安など気軽に相談してください。
NPO法人子育てサポートくるみ 羽曳野市壺井508-1 TEL:957-3282 FAX:958-4089 http://kosodate-kurumi.com

●子どもステーション 2月の予定 ~乳幼児から高齢者までが集うところです~

開催日	時間	内容	参加費など
3日(金)	10:30~11:00	おやおやくらぶ	どなたでも 子育て支援センター ふるいち
10日(金)	13:30~16:00	若者就労相談	参加費無料 若者に関する何でも相談。 本人だけでなく家族の方など、どなたでもお気軽にお越しください。
12日(日)	10:00~13:00	農業体験	参加費:大人1,200円 3才~小学生600円 「じゃがいもの植え付け」
13日(月)	10:00~12:00	子ども若者発達相談	参加費:無料 どなたでも
16日(木)	14:00~16:00	はがき絵講座	参加費:1,200円(材料費別途)
24日(金)	10:30~12:00	ステーションカフェ	対象:どなたでも おしゃべり広場「進級・進学を前にして!」シリーズ① 参加費:600円(ランチ代込み)
25日(土)	13:30~15:30	おやつの科学 クッキング	「こんにやくを 1(600円(小学生以上)同伴の大人1人400円 作ってみよう!」 幼児は保護者といっしょで800円(材料費込)
27日(月)	14:00~16:00	手編み講座	参加費:1,200円(材料費別途)
③土曜コース (2/4-18日)	①10:30~12:00 ②13:30~15:00	図工くらぶ	会費:月2回 1人3,000円(教材費別途) 対象:幼児~大人 どなたでも(体験有り)
月~金	一時保育 (乳幼児、学童)	10:00~16:00	予約制:乳幼児500円/時~700円/時 学童:350円/時 曜日・時間など、なんでもご相談ください。 月極めご利用の場合は割引あり。 土日祝や夜間も可(割増料金になります)。きょうだい割引も有ります。 10:00以前、16:00以降は時間外扱いになります。

NPO法人南河内子どもステーション(羽曳野市役所南側) TEL:FAX:957-1114(FAXでの申し込み可)
(お問い合わせ)「こどもまつり」に引き続き、空き缶およびプルタブ、ペットボトルキャップ、使用済インクカートリッジを
集めています。事務所でお待ちしております。

サポーター募集しています(高校生以上)
(こどもまつり、その他事業、事務、保育)

お母さんと乳幼児

予防接種

※予防接種を受ける前に必ず予防接種手帳をよく読み、接種ワクチンの内容を理解した上で受けるようにしてください。
 ※対象年齢・接種間隔および回数・実施医療機関等については「平成23年度健康だより」をご覧ください。

健康診査 (会場:保健センター)

※対象児に個別通知します。健診日の1週間前までに個別通知が届いていない方は、健康増進課(保健センター)までご連絡ください。

種類	日程	対象児
4カ月児健康診査 (金曜日実施)	2月10日	平成23年10月1日~15日生まれ
	2月24日	平成23年10月16日~31日生まれ
	3月9日、23日	平成23年11月生まれ
1歳6カ月児健康診査 (火、水曜日実施)	2月21日、22日	平成22年7月生まれ
	3月27日、28日	平成22年8月生まれ
2歳6カ月児健康診査 (火、水曜日実施)	2月14日、15日	平成21年8月生まれ
	3月13日、14日	平成21年9月生まれ
3歳6カ月児健康診査 (火、水曜日実施)	2月7日、8日	平成20年8月生まれ
	3月6日、7日	平成20年9月生まれ

集団接種 (受付時間: 13:30 ~ 14:30)

持物: 母子健康手帳 (必ず必要です)
 予診票 (お持ちでない方は、各会場に置いてあります。)

予防接種	日	時	場所
ポリオ	2月	13日(月)	石川プラザ
		16日(木)	陵南の森
		17日(金)	保健センター
BCG	2月	10日(金)	保健センター 3階
		24日(金)	

※BCGの予診票は4カ月児健康診査のご案内と一緒に送付しています。4カ月児健康診査をすでに受け、BCGを接種していないお子さんは健康増進課(保健センター)に電話し予約の上、受付時間13:20にお越しください。

個別接種【各医療機関に直接電話で予約】

持物: 母子健康手帳 (必ず必要です)・予診票 (お持ちでない方は、母子健康手帳を持って健康増進課まで取りに来てください。)

予防接種の種類: 百日咳ジフテリア破傷風 (DPT) 第1期
 ジフテリア破傷風混合 (DT) 第2期
 麻しん風しん混合 (MR) 第1・2・3・4期
 日本脳炎 第1期・第2期

ことばの相談 (予約制)

こどもの発音・吃音・言葉の遅れなどについて相談をお受けします。

マタニティクッキング (定員 15人)

日時: 3月15日(木) 13:30 ~ 15:00
 対象: 初産婦の方 受講費: 無料
 会場: 保健センター 3階栄養指導室
 持物: 母子健康手帳・エプロン・ふきん2枚
 ※5カ月からはじまる離乳食を試食できます。

マタニティスクール (定員 30人)

(3月コース) 3月1日(木)、8日(木)、11日(日)、22日(木)
 ※13:00 ~ 15:30(4日間で1コース)

妊娠中の素朴な疑問や質問、出産後のいろいろな手続きなどを下表のとおり、たくさん学べます。また、同時期の子どもをもつお母さん同士の交流もあり、もりだくさんの内容です。

第1回目	『安産と赤ちゃんのために知りたいこと』 ・ママのお口は大丈夫? 歯科医師によるお口のチェック ・赤ちゃん和妈妈のための食事	
第2回目	『元気に過ごそうマタニティライフ』 ・お産のための心と体の準備 ・お答えします! 妊娠中の素朴な疑問	
第3回目	『家族みんなで迎えよう! 新しいいのち』 ・パパ・ママの役割 ・育児レッスンお風呂の入れ方 ・パパ妊婦体験 (マタニティジャケット着用)	
第4回目	『赤ちゃんのいる生活ってどんなもの?』 ・赤ちゃんの育て方 ・先輩ママとの交流会	

~日本脳炎予防接種について~

☆平成13年4月2日~平成15年4月1日生まれの方で日本脳炎第1期を接種されていない方に特例措置の予診票の個別通知をしております。必ず母子健康手帳で接種履歴をご確認の上、重ねて接種されないようご注意ください。

☆平成7年6月1日~平成19年4月1日生の方(上記個別通知以外の生年月日の方)で、日本脳炎第1期および第2期の接種を希望される方は保健センター窓口にて予診票をお渡しいたしますので、母子健康手帳をご持参の上、お越しください。

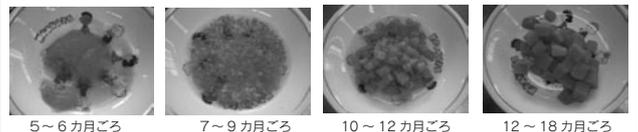
★離乳食講習会のお知らせ★

離乳食をがんばって作ると思っているお母さん必見

離乳食はがんばるものではありません。日頃のお食事からとりわけしていくことによっておかあさんの手間も時間も格段に少なくなります。講習会では、赤ちゃんの発達に合わせた食材の選び方、調理後の固さや量、与えるときの注意点についてお伝えします。

内容

離乳食の作り方、すすめ方のお話、調理実習と試食
 ◆大人のお食事からとりわけて作る方法を実習します。
 5~6カ月ごろから1歳児までの量や固さが目で見てわかります。



実際に試食して味の薄さを実感しましょう。調理実習の間や試食の時は質問しましょう。必要な場合は保健師や保育士も質問に答えます。

対象

4カ月健診後から10カ月までの乳児の保護者

実施日

2月20日(月)・3月16日(金)

時間

13:00から15:00 (受付時間は開始15分前からです)

定員

15人 (保育があります) ※必ず申し込みが必要です。

会場

保健センター 3階運動指導室および栄養指導室

HABIKINO CITY TOPICS

地域とつくるため池水辺環境

昨年11月15日(火)、市立埴生幼稚園とふれあう水辺づくり委員会により「伊賀今池ピーチパーク」に花苗約320株を植えました。また、同年11月24日(木)、埴生南幼稚園とパークはびきやま管理運営協議会により「パークはびきやま」に花苗約320株を植えました。花苗の種類は、サクラソウとノースポールで園児が約1カ月の間、大切に愛情を



『伊賀今池ピーチパーク』



『パークはびきやま』

注いで育てた花苗を地域の方々と一緒に植え・育て、活気と花の絶えないふれあいと憩いのあるため池の水辺環境づくりを行いました。

峰塚中学校陸上部(駅伝)近畿大会出場

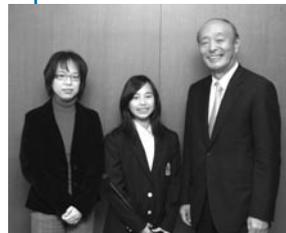
峰塚中学校陸上部の田中亜香里さん(3年)、松川文菜さん、角島瑞希さん、早田優希さん、新葉瑠香さん、中川亜海さん、北萌花さん(以上2年)が、「第60回近畿中学校体育大会(駅伝)」に出場し、報告のため、市役所を表敬訪問されました。また、同じく早田優希さんが「第30回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会」に大阪府代表として選出されました。



バトントワーリング全国大会

1月8日(日)、千葉県の幕張メッセで、第39回マーチングバンド・バトントワーリング大会が行われ、峰塚中学校1年生の本間友貴さんが出場されました。チーム編成のバトン競技での出場でしたが惜しくも18位。友貴さんは今年からシニアチームに加わり、全国大会も初めて出場し緊張したとの

こと。大会を終えてみて、「結果はあまり良くなかったけど、全国大会に出場できてうれしかった。来年も全国大会に出場できるように頑張ります。」と意気込みを聴かせていただきました。



ヤマトタケル杯ジュニア少年野球大会

昨年11月3日(祝)から12月4日(日)にかけ、「第29回ヤマトタケル杯ジュニア少年野球大会」が開催されました。羽曳野市スポーツ少年団に所属する少年軟式野球チームの「羽曳野レンジャーズ」が、参加チーム75チームの中、見事優勝しました。



地域密着型サービス事業所(指定権限は市)

介護保険サービスのうち地域密着型サービスである認知症高齢者グループホーム2カ所と認知症デイサービス事業所1カ所が指定有効期限を迎えます。その指定の更新を行うにあたり、市民代表の意見を聞くため、介護保険等推進協議会・地域密着基盤整備推進委員会が昨年12月26日(月)に開催されました。会議では『それぞれの事業所の運営』や『利用者の状況』に関する質問や意見が出され、利用者へ適切なサービスが提供できるよう、市からの指導や支援を強化することが要望として出されました。その後、市は、それらの意見を踏まえ、各事業所の指定更新を行いました。



写真de綴るまちなみセレクション!

1月7日(土)、LICはびきのにて本市のまちなみ写真を募集した「写真de綴る“まちなみ”セレクション」入選者の表彰式を執り行いました。(入選者〈敬称略・順不同〉: 三崎 伴子、松浦 義弘、花本



正信、藤本 奏、山口 キヨ子、匿名希望) また、1月14日(土)から22日(日)の間、応募作品をはじめ絵画などを展示した「はびきの



まちなみ展」をLICはびきのにて開催しました。応募いただいた作品については市ウェブサイトで公開しています。



柏原羽曳野藤井寺消防組合☆出初式

1月8日(日)、大和川河川敷(柏原市内)にて出初式が行われました。今年1年、火災などにより、被害を受ける方が出ないように、また、全ての消防関係者に怪我などがない



ように心より祈っております。



第54回羽曳野市成人式

第54回羽曳野市成人式が、1月9日(祝)、LIC はびきので行われ、大人への第一歩を踏み出した新成人が、大勢の方々から祝福を受けました。男性



503人・女性440人のあわせて943人が参加しました。新成人を代表し高安 智大さんが『誓いの言葉』として、「東北の人々が必死に前を向いて生きている姿をみて、大



事なものを教えていただいた。人を思いやり、『絆』を大切にしていきたい。」と力強く述べられました。

埴生幼稚園新築移転完了

1月10日(火)、埴生幼稚園の竣工式が行われました。当園は昭和26年4月に開園し、現在に至るまで60年もの長い歴史を有しています。



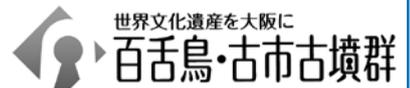
平成21年の耐震診断の結果、耐震性能に問題があることが判明し、同年9月、急遽、埴生小学校内に移転をし、仮園舎で保



育しました。そして昨年6月から移転新築の工事を開始し竣工しました。年長さんは残りわずかな幼稚園生活ですが、たくさんのすばらしい思い出をつくってほしいものです。

世界文化遺産登録推進国際シンポジウム

1月15日(日)、堺市北区にある市産業振興センターで、世界文化遺産登録の機運を高めようと、「百舌鳥・古市古墳群と世界遺産の墳墓～私たちの資産を人類の宝に～」をテーマに国際シンポジウムを実施しま



した。国内外から考古学の専門家を迎え入れ、各国の墳墓などの講演が行われました。その後のパネルディスカッション



では日本・韓国・中国・イギリスの考古学研究者の6人が、世界の墳墓について、意見交換を行いました。当日、市民などおよそ700人の参加がありました。



かとう りあ 西浦
加藤 梨亜ちゃん
平成22年3月19日生まれ
『我が家の可愛いワガママ娘ちゃん』
父親の侑己さん撮影



いしだ ゆうま 野々上
石田 雄将ちゃん
平成23年7月23日生まれ
家族のアイドル雄将くん!男らしく元気に育ってね。じいじとばあばより祖母の満代さん撮影



かなもと ひめな 桃山台
金本 姫奈ちゃん
平成23年7月8日生まれ
パパとママの所に生まれてくれてありがとう!笑顔の素敵な女の子になってね。母親のさおりさん撮影

こんにちはあかちゃん



主な公共施設

羽曳野市役所

☎958-1111 FAX958-0212

支所	☎955-0583 FAX930-2144
羽曳野市民会館	☎958-2311 FAX958-2312
LICはびきの (生活文化情報センター)	☎950-5500 FAX950-5505
はびきのココセアム	☎937-3123 FAX937-3124
市民体育館(西浦)	☎958-2340 FAX958-3614
陵南の森総合センター (老人福祉センター・ 公民館・図書館)	☎952-2751 FAX952-1303
陵南の森生きがい情報センター (テレワークセンター)	☎931-1900 FAX931-2112
MOMOプラザ	☎957-5553 FAX957-5580
丹治はやプラザ	☎937-2355 FAX937-2388
石川プラザ	☎950-2002 FAX958-9110
保健センター (休日急病診療所)	☎956-1000 FAX956-1011
人権文化センター	☎955-4556 FAX955-7042
青少年児童センター	☎952-0032 FAX937-8580
白鳥児童館	☎957-4900 FAX957-4900
青少年センター	☎958-0050 FAX958-0050
道の駅 しらとりの郷・ 羽曳野 総合棟	☎957-6900 FAX957-6910
子育て支援センターふるいち	☎958-3308 FAX958-3308
子育て支援センターむかひの	☎953-6361 FAX953-6361
給食センター	☎958-2306 FAX958-1082
社会福祉協議会	☎958-2315 FAX958-3853
シルバー人材センター	☎959-0555 FAX959-0333
柏原羽曳野藤井寺消防本部	☎958-0119 FAX958-9900
羽曳野警察署	☎952-1234 FAX952-2531
藤井寺保健所	☎955-4181 FAX939-6479
藤井寺郵便局	☎954-2601 FAX938-8591
柏羽藤環境事業組合	☎976-3333 FAX976-3331
グリーンピア21(火曜日休み)	☎975-2580 FAX975-2577

羽曳野市の宣言

- 交通安全都市宣言
- 非核平和都市宣言
- 人権擁護都市宣言
- 健康都市宣言
- 青少年健全育成都市宣言

平成 24 年 7 月 9 日に在留外国人に関する制度が変わります

○外国人住民の方も住民基本台帳法が適用されます(短期滞在等を除く)。

○外国人登録証明書が「在留カード」または「特別永住者証明書」に切り替わります。

【事前申請が始まりました】

現在お持ちの外国人登録証明書は、平成 24 年 7 月 9 日(法施行日)以降、一定の期間は「在留カード」「特別永住者証明書」とみなされます。また、その間に在留期間更新等の許可を受けると新しく在留カードが交付されます。したがって、在留カードなどへの切替を新制度になって直ちに行っていただく必要はありませんが、希望があれば事前に在留カードなどの交付申請を行うことも可能です(交付は 7 月 9 日以降)。

特別永住者の方については、市役所窓口で事前交付申請を受け付けます。

事前交付申請については、申請時と交付時の 2 回市役所においていただくこととなりますので、特段の事情がある方以外は特に事前申請をされる必要はありません。

中長期在留者の方については、大阪入国管理局が受付窓口となります。

問合せ 市役所市民課 ☎ 958-1111 (内線 1620・1651)

外国人在留総合インフォメーションセンター

☎ 0570-013904 (平日は 8:30 ~ 17:15)

IP 電話・PHS・海外からは ☎ 03-5796-7112

おむつ代が医療費控除の対象となります

おむつ代の医療費控除は、要介護認定の「主治医意見書」の内容を確認した市発行の書類でも認められます。申請は市役所高年介護課まで。(証明書の発行手数料は無料です)。

対象 ○要介護認定を受けており、おむつ代の医療費控除を受けるのが 2 年目以降の方。

○主治医意見書の記載内容において、寝たきり状態で治療上おむつの使用が必要であると認められる方。

問合せ 高年介護課 認定担当 ☎ 947-3821 (直通)

高齢者に所得税・地方税法上の障害者控除対象者認定書を交付

65 歳以上で身体や精神に障がいがあり、要介護認定を受けている方は、市長が障がい者に準ずると認めた場合に、所得税や市・府民税の障害者控除を受けられます。

申請は市役所高年介護課まで。所定の基準を満たす方に障害者控除対象者認定書を交付します。

問合せ 高年介護課 認定担当 ☎ 947-3821 (直通)

羽曳野市国民健康保険に加入されている 40 ~ 74 歳の方へ

今年の特典健診はもう受けましたか? 健診受診はお早めに!

平成 24 年 1 月下旬に特典健診をまだ受けていない方へ健診受診のご案内をお送りしました! また、23 年 11 月より担当より受診のお願いに関してお電話しています。あわせて健診についての疑問、ご意見をお聞かせください。

ご協力よろしくお願いします。

毎年、健診実施期間が終了する 3 月に受診が集中し、医療機関での混雑や予約がとれないということが起こっています。早めに受診しましょう。

食いすぎて 悔いを残すな 腹八分

平成 23 年度大阪府国保連健康づくり川柳優秀賞受賞

(問合せ: 保険年金課 ☎ 958-1111 内線 1761)

更生訓練費の支給

障害者自立支援法に基づく自立訓練事業や就労移行支援事業を利用している方、旧身体障害者更生援護施設に入所もしくは通所しながら更生訓練を受けている方に、施設の種類・訓練日数に応じて、訓練のための経費および通所のための経費（交通費）を支給します。

対象 本市の支給決定を受けている次の各号のいずれかに該当する方で、かつ、法に基づく利用者負担が生じない方です。詳しくはお問い合わせください。

1. 法第5条第14項に規定する自立訓練または同条第15項に規定する就労移行支援を利用している方
2. 法附則第21条第1項の規定により旧法施設支援（身体障害者療護施設を除く。）を利用している身体障害者のうち更生訓練を受けている方
3. 身体障害者福祉法第18条第2項の規定により旧法施設に入所の措置または入所の委託をされ更生訓練を受けている方

申請 ご利用の更生訓練施設にお問い合わせください。

問合せ 福祉支援課 障害者支援担当 ☎ 958-1111 内線 1150 ~ 1158

2月は「子ども手当」の支給月です

2月10日(金)に、受給資格者の方の指定口座に子ども手当を振り込みます。振込内容は下記のとおりですので、ご確認ください。

支給月額	0歳～3歳未満（一律）	15,000円
	3歳～小学校終了前（第1子・第2子）	10,000円
	3歳～小学校終了前（第3子以降）	15,000円
	中学生（一律）	10,000円

2月に振込みさせていただく方は、「子ども手当認定請求書」をご提出され、審査・認定後に「子ども手当認定通知書」を送付させていただいている方です。

「認定請求書」をご提出されていない方は、平成24年3月31日（消印有効）までにご提出いただかないと、平成23年10月分から支給されませんので、至急ご提出ください。

問合せ 子育て支援課 ☎ 947-3836（直通）

暮らしに役立つ消費生活情報冊子
2012年版「くらしの豆知識」無料配布

消費者の日常生活にかかわりあいのあるテーマについて広く取り上げ、くらしに役立つ情報をコンパクトにまとめた冊子です。特集「大震災に備える」をはじめ、契約や商品に関する知識、金融や住まいなど最新の情報を掲載しています。

くらしの中の「知りたいこと」「確かめたいこと」の情報源としてご活用ください。

配付場所 本庁2階産業振興課

1階総合案内、支所、市内図書館

配付期間 2月1日(水)～

※お一人様一部でお願いします。

数に限りがありますので、お早めにお越しください。

問合せ 産業振興課

☎ 947-3715（直通）

はびきの中学生 study-O
2月・3月 実施日程

- 2月4日(土)・5日(日)・18日(土)・25日(土)・26日(日)
- 3月4日(日)・10日(土)

市役所で一緒に勉強しませんか？途中参加受付中！受験勉強の場、テスト対策として利用するなど、さまざまな場面に活用してください。

詳しくは市ウェブサイトまたは特命プロジェクトチームまで。
(☎ 958-1111 内線 3530)

こんな時は、ご連絡を！（水道局）

料金のことは…【水道料金お客様センター】

- ◆転入・転出 ◆名義変更・住所変更 ◆水道料金のお支払い
- ◆使用水量のお問い合わせ ◆検針に関するお問い合わせ など

工事のことは…【工務課管理担当】

- ◆給水装置に関するご相談 ◆受水槽に関するご相談・点検
- ◆漏水に関するご連絡 ◆指定工事業者登録 など

水質のことは…【工務課水質管理担当】

- ◆水質に関するご相談 ◆水質に関する情報 ◆水質検査に関するお問い合わせ など

【問合せ】TEL：958-1111 FAX：958-0494



～ 2月は生活排水対策推進月間 です～

川などの水の汚れのうち約8割が生活排水によるものであり、その影響は、特に冬期に大きくなることをご存知ですか。

大阪府では2月を『生活排水対策推進月間』として、「食器やフライパン、鍋などはふき取ってから洗う」など生活排水をできるだけきれいに流す取り組みを呼びかけています。一人ひとりの小さな取り組みの積み重ねが大きな効果につながります。みなさんのご家庭でできることから始めてみませんか。

また、飲食店や旅館などでも、日頃から水の汚れを減らすための取り組みをお願いします。

http://www.pref.osaka.jp/kankyohozen/sei-hai/sei-hai_top.html



大阪府生活排水対策キャラクター
かつぼ忍者 せせらぎ

大和川水環境協議会からのお知らせ

2月は「水質改善強化月間」
大和川の水環境を考える月です

下流ではアユの遡上が確認されている大和川。子どもたちが遊べる大和川をとり戻すために、家庭からの汚れた生活排水を少なくする取り組みにご協力ください。

大和川の汚れの原因の約8割が、台所やお風呂、洗濯などの家庭から出る生活排水です。だから、各家庭で汚れた生活排水を少しでも減らすことで、大和川の水をきれいにすることができます。

汚れた生活排水を減らす工夫

- 【取組1：残さない】食事は食べる分量だけ作り、残らないようにしましょう！
- 【取組2：ふき取る】食器やフライパンなどの汚れは、布や紙で拭き取ってから洗いましょう！
- 【取組3：流さない】食べ残しや残りクズは直接流さないようにしましょう！

問合せ：市役所 環境衛生課 電話072(958)1111 内線2830
(事務局) 国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 電話072(971)1381

国民健康保険・後期高齢者医療『日曜窓口・夜間窓口』

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料の納付相談について、『日曜窓口・夜間窓口』を開設します。ぜひご利用ください。

	日程	時間	場所
日曜窓口	2月19日(日)	10:00～15:00	市役所本庁1階
夜間窓口	2月14日(火)・15日(水)・16日(木)	18:00～20:00	

問合せ 保険年金課 ☎ 958-1111 内線 1750・1751

平成23年11月28日に

「南部大阪都市計画生産緑地地区の変更」を告示しました

●都市計画の変更に係る図書の縦覧場所

都市開発部都市計画課 市役所本館2階 ☎ 947-3702 (直通)

不動産公売結果について ～不動産を差押えし、公売を行いました～

平成23年12月7日(水)に当市で実施した不動産公売の結果は、以下のとおりです。

公売広告番号	種類	所在地	最高価額
はびきの1	土地・建物	桃山台4丁目 41番地15	15,200,000円

問合せ 税務課 滞納整理担当 ☎ 947-3620 (直通)

労働者数100人以下の事業主様へ

平成22年6月から改正育児・介護休業法が施行されていますが、労働者数100人以下の事業主に対し適用が猶予されていた次の①～③の制度も、平成24年7月1日からはすべて義務付けられます。

つきましては、速やかに改正法に沿った規定を整備していただくなど、今一度ご確認をお願いします。

①3歳までの子の育児のための短時間勤務制度

1日の所定労働時間を6時間とする短時間勤務制度を義務付け

②3歳までの子の育児のための所定外労働の免除

③介護休暇

要介護状態の対象家族が1人の場合年5日、2人以上では年10日取得可能

問合せ 大阪労働局雇用均等室 ☎ 06-6941-8940

昨年12月14日に当市で、ごみ収集車の火災が発生しています！

カセットガスボンベ・スプレー缶の廃棄について

使用済みのボンベはどのように処分されていますか？

カセットガスボンベやスプレー缶には可燃性のガスが入っています。

最後まで使い切ってから穴を開けて廃棄してください。穴を開けないまま廃棄されたために、ゴミ収集車の中で残留ガスが漏れ、収集車などの火災が発生しています。

作業員の受傷防止のためにも、ボンベは最後まで使い切り、風通しのよい屋外で穴を開けてから資源ごみの日に出してください。



羽曳野市でも、何回も火災事故が発生しています

中身の残ったカセットボンベをごみ収集車が回収すると車両火災の原因となります。

ごみ処理施設で、火災が発生する原因となります。

(環境衛生課 ☎ 958-1111 内線 2840)

はびきのおもちゃ病院

動かなくなった、音が出なくなったおもちゃ。捨てる前におもちゃ病院に持ってきてください。壊れたおもちゃを治します。気軽にお持ちください。

日時 2月12日(日) 9:00～12:00 ※毎月、第2日曜日に開院しています。

場所 市役所 別館2階 ※部品は実費負担になります。

問合せ 社会福祉協議会 ☎ 958-2315

ハローワークからのお知らせ

～お仕事を探して雇用保険を受給できない方へ～

「求職者支援制度」をご存じですか？
「求職者支援訓練等の受講」「ハローワークの就職支援」「訓練期間中の給付金支給(一定の要件あり)」により就職を目指します。

詳しくは、お近くのハローワークまたは大阪労働局 ☎ 06-7663-6241 へ。

行政書士無料相談(予約制)

相続、遺言、成年後見制度、離婚、および建設業等の営業許可など申請手続きについて大阪府行政書士会が相談に応じます。事前に予約をしてください。

日時 2月14日(火) 13:00～15:00

会場 LIC はびきの 中会議室B

受付 予約(月)～(金) 14:00～16:00

問合せ 大阪府行政書士会南大阪支部 横田 ☎ 954-9060

市の木「タチバナ」を植えてみませんか

～初夏に白い花を、秋にはかわいい実、

1年中青々とした緑をお楽しみください～

「タチバナ」は、古来から由緒ある木として大切にされてきましたが、今ではほとんど手に入れることができません。そこで、市は誉田八幡宮の「タチバナ」の穂木から育てた苗木を希望者に有料配布します。

対象 市内在住で市内に植樹していただけの方

大きさ 約1メートルの高さ(2年生)

配布 先着10人(配布日は3月予定)

費用 800円(頒布時にいただきます)

申込 はがきに「タチバナ希望」

住所・氏名・電話番号を明記の上、〒583-8585 誉田4丁目1番1号 市役所土木部みどり公園課

締切 2月29日(水)

問合せ みどり公園課 ☎ 947-3707(直通)



▲誉田八幡宮の橋「右近の橋」

保健センター職員

(パート看護師) 募集

募集人数 若干名

申込締切 2月15日(水) まで

4月より保健センター業務について
いただける方。

詳しくは直接お問い合わせください。

問合せ 健康増進課 ☎ 956-1000

猫を飼われている方へ

まわりに迷惑をかけないで

猫のフンや尿などの生活環境被害
の苦情が多く市に寄せられています。

【飼い主の方へお願い】

○フン、尿は自宅の決まった場所
でさせるようしつけましょう。

○野良猫と間違われないように首輪
をつけるようにしましょう。

○野良猫などを増やさないためにも
不妊手術の手術を行なってください。

問合せ 環境衛生課

☎ 958-1111 内線 2840

犬は正しく飼いましょう。

(飼い犬による事故の防止)

ルールを守って正しく犬を飼いまし
ょう。途中で捨てたりせず、家族同様
に最後まで愛情をもって飼いましょう。

【次のことを守って事故を防ぎましょう】

●しつけをしっかりとしましょう。

●散歩(運動)をするときは、犬を
十分制御できる人が丈夫な綱や
リードを付けてしましょう。また、
フンは持ち帰るなど飼い主が責
任をもって処理しましょう。

【飼い犬が人を噛んだとき】

●飼い主は保健所に必ず咬傷届け
をしてください。

問合せ 環境衛生課

☎ 958-1111 内線 2840

大阪府藤井寺保健所

☎ 952-6165

介護相談員を募集します!

介護相談員は、定期的に介護サービスの施設などを訪ねて利用者の「声」を聞き、
さまざまな相談に対応してくれる人です。事業所や行政とも連携のもと、問題解決や
サービスの質向上のために現在 16 人の方が活動されています。例えば・・・。

○食事のメニューの希望をもっと聞いてほしい。 ○風呂の時間を変更してほしい。

○家族や職員には言いにくいことがあるから聞いてほしい。

など、利用者の声に耳を傾け、みんなで検討していきます。

相談員になられた方には、養成研修を受講していただき活動に参加していただきます。

対象 この事業に理解があり、相談員として活動が可能の方。40 歳以上の市内在
住の方。介護保険事業所を有する法人に属していない方。

申込 高年介護課までお電話ください。後日、応募申し込み用紙一式と第1次書類
選考用紙一式を送付致します。※お問い合わせの締め切りは、2月17日(金) 17:00 まで
お申し込みの締め切りは、2月29日(水)

定員 若干名(第1次選考通過者には面接を実施して最終決定します)

問合せ 高年介護課 ☎ 958-1111 内線 1390 FAX 950-2536

E-mail kounenkaigo@city.habikino.lg.jp

平成 24 年度「均等・両立推進企業表彰」候補企業を募集中です

厚生労働省では、「職場における女性の能力発揮を促進するための積極的な取り
組み」(ポジティブ・アクション) および「仕事と育児・介護との両立支援のための取
り組み」について、他の模範となる取り組みを推進している企業を公募し、表彰して
います。

「均等・両立推進企業表彰」には「均等推進企業部門各賞」と「ファミリー・フレ
ンドリー企業部門各賞」、そして両部門の取組が進んでいる「厚生労働大臣優良賞」
があります。

現在、平成 24 年度の各賞候補を募集しています。「わが社こそは」と思われる企
業の皆様、ぜひご応募ください。

<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/kintou/ryouritsu.html>

問合せ 大阪労働局雇用均等室 ☎ 06-6941-8940

第 37 回はびきの市民フェスティバル白鳥伝説「はびきの祭」 高校生ボランティア募集!

5月5日(祝)開催の第 37 回はびきの市民フェスティバル白鳥伝説「はびきの祭」
と一緒に盛りあげてくれる高校生ボランティアを募集します。

内容 ①開催日前日(5月4日) 13:00 ~ 16:00

看板やのぼりの設置、出店ブースの準備、ゴミ箱の設置など

②開催日当日(5月5日) 8:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

出店ブースでの参加者の誘導、受付、チケット受渡し、ゴミの分別など

対象 高校生の方(市外の方も大歓迎)

申込 窓口に直接・電話・Eメール(①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号
⑤年齢 ⑥学校名 ⑦参加できる日 ⑧参加への意気込みを明記)にてお
申し込みください。3月31日(土)締切

注意事項 交通費は自己負担となります。

問合せ はびきの市民フェスティバル実行委員会事務局(市民協働ふれあい課内)

市役所 本館1階 ⑤窓口 ☎ 958-1111 内線 1070

Eメール shiminkyoudou@city.habikino.lg.jp

羽曳野市緑の少年団 団員募集

緑を愛し、守り、育てる心を養うことを目的に、さまざまな活動をしている子どもたちの団体で全国3,829団体、約33万人(平成22年1月1日現在)が活動しています。

対象 小学校4年生から中学校3年生までの男女

内容 自然観察会、緑の募金活動、キャンプ、駅前花いっぱい活動など

募集 2月末日までに市役所みどり公園課へ



問合せ みどり公園課 ☎947-3707

チャリティコンサート2012

歌のボランティア募集

～1部と一緒に歌を歌ってくださる方を募集しています。～

日時 6月2日(土) 柏原市民文化会館
リピエールホール 大ホール

【1部】 障がいのある仲間たちとボランティアのうたごえ

【2部】 ヨーラン・モンソンコンサート

練習場所 はびきの園(駒ヶ谷) 予定

練習日などは未定。詳細はご連絡ください。

主催・問合せ

ふたかみ福祉会後援会(はびきの園内)

☎957-4041

自衛官募集

【幹部候補生(一般・技術)】

将来の自衛隊を担う幹部自衛官を養成するコースです。

対象 日本国籍を有する20歳以上26歳未満の方(22歳未満の方は大卒(見込含))

受付 2月1日(水)～4月27日(金)

合格発表 6月1日(1次)、9月(最終)

その他 身分は、特別職国家公務員昇給年1回、ボーナス年2回、諸手当有り、週休2日制、年次休暇(年24日)など

問合せ 自衛隊大阪地方協力本部
富田林地域事務所

☎0721-24-3799・3999

登録手話通訳者募集

平成24年4月から登録手話通訳者として活動できる方

締切 2月16日(木)

問合せ 福祉支援課 障害支援担当

☎947-3823 FAX957-1238

平成24年度「留守家庭児童会(学童保育)」の児童募集

対象 本市の小学校に在籍し平成24年度に1・2・3年生になり、放課後保護者が就労などで昼間家庭にいない児童。

場所 各小学校内(※白鳥小学校は白鳥児童館内)

期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日(月)～(金)
(ただし土曜日は、年間7回程度開会予定 ※祝日・年末年始など除く)

入会のしおり配布場所

市役所別館3階課外対策担当
市内各保育園・市内各幼稚園
各留守家庭児童会・支所

受付 2月4日(土)・5日(日)

10:00～15:00

市役所 別館3階 会議室

問合せ 社会教育課 課外対策担当

☎947-3902

青山ケアサポートから講演会のお知らせ 高齢者の福祉について考えよう 「フィンランドの福祉について」

日時 2月16日(木) 18:00～

場所 青山デイサービス伊賀
伊賀4丁目7-6

対象 地域でお住まいの皆様・介護に興味がある方・介護従事者など、さまざまな人の参加をお待ちしております。

費用 無料

問合せ 松田・大家 ☎954-4126

詳細を記載した用紙を送付します。

みどりの講習会

春の寄せ植えを楽しもう!

プランター園芸の基礎知識および作り方・育て方について学び、寄せ植え実習をします。

日時

3月15日(木) 陵南の森総合センター

3月16日(金) 石川プラザ

3月18日(日) 時とみどりの交流館
(峰塚公園)

いずれも13:30～15:30(予定)

※重複しての受講はできません。

費用 1,000円(当日徴収)

定員 各会場40人

申込 2月6日(月)より電話またはFAXにて先着順に受付いたします。

定員になりしだい受け付けを終了いたします。FAXの方は希望会場、氏名、住所、電話番号を明記してください。

問合せ みどり公園課

☎947-3707(直通) FAX958-8067

大阪菊花会菊花講習会(無料)

大阪菊花会主催の菊づくり講習会はどなたでも参加できます。

会場 陵南の森総合センター

時間 13:00～(第1回のみ総会終了後の13:45頃開催予定)

講習日	内容
第1回 3月4日(日)	総会・大菊乾燥肥料・培養土作り・盆栽ほか
第2回 4月8日(日)	大菊挿し芽・鉢上げ・摘芯ほか
第3回 5月27日(日)	大菊三枝誘引・大鉢定植・だるま作り・福助作りほか (講習会終了後 大菊苗の販売)
第4回 7月8日(日)	大菊真夏の管理・柳芽の処置・肥料追込み・蕾の選定ほか
5月27日(日) 大菊苗販売(講習会後、陵南の森 藤棚の下)	
7月29日(日) 福助苗販売(陵南の森 藤棚の下)	

問合せ 大阪菊花会・花川

携帯090-3275-6360

みどり公園課 ☎947-3707(直通)



2月の介護教室と介護相談会

在宅介護支援センターおよび認知症高齢者グループホームの主催で、介護の必要な家族をもつ地域住民の方を対象に教室、相談会を開いています。

お申し込みは、各施設へ直接ご連絡ください。

○家族介護者教室（在宅介護支援センター主催）

主催者	四天王寺悲田院在宅介護支援センター	アンジュ在宅介護支援センター
予定日	2月18日(土)	2月19日(日)
時間	14:00～15:30	14:00～15:30
開催場所	四天王寺悲田院 孝養殿 (学園前6-1-1)	特別養護老人ホーム アンジュ 3階 地域交流スペース (野 371)
標 題	男性のための介護体験教室	お年寄りの転倒について考えよう
申 込	☎ 957-3731	☎ 936-1212

○認知症家族介護者教室（グループホーム主催）

主催者	グループホームぶどうの家	グループホームみやび	グループホームくすのき苑
予定日	2月13日(月)	2月17日(金)	2月18日(土)
時間	13:30～15:00 開場 13:00 閉場 15:30	13:30～15:00	10:00～12:00 9:30～受付開始
開催場所	駒ヶ谷東公民館 (駒ヶ谷 216-1)	石川プラザ (古市 1541-1)	市民会館 (菅田 1-4-4)
標 題	食事の大切さについて ～食べる事と口腔ケア～	認知症薬剤治療 についての講演	認知症の生活
申 込	☎ 950-0157	☎ 950-0382	☎ 957-6501

マンツーマンパソコンセミナー

受講者1人に対し、1人の講師が専属で学習します。いつからでも受講できます。電話でお問い合わせください。

パソコンが初めての方、大歓迎です。

コース	内 容
① ワードの基礎から応用	文字入力、文書、はがき、表入り文書の作成など
② エクセルの基礎から応用	表作成、データ入力、家計簿、グラフ作成、住所録作成表計算、関数計算など
③ デジカメ	写真を入れた文書やはがきの作成、写真の加工
④ インターネット	インターネットの見方、メールの送受信について

費用 ①②受講料（テキスト代込）

10,000円（2時間×5回）

③④受講料（テキスト代込）

2,000円（2時間×1回）

時間 9:30～11:30、12:30～14:30、
15:00～17:00

※土・日曜日、祭日は休みです。

問合せ 陵南の森生きがい情報センター内

河内飛鳥 UNIC 会 ☎ 931-1900

講座受講生募集 (財) 羽曳野市施設管理公社

http://www.geocities.jp/hakanrikousha/

講座募集にあたって

- 各講座とも申し込み開始時間の時点で定員を超えた場合は抽選となります。
- 定員に満たない場合は先着順で、定員になりしだい締め切りとさせていただきます。
- 申込は本人が直接講座開催館にて、申し込み願います。
- 受講料は講座を欠席されても返金できません。

丹治はやプラザ ☎ 937-2355

丹治はやこどもまつり

日時 2月18日(土) 10:00～12:30

内容 餅つき大会・ゲームコーナー

費用 小学生以下対象 300円

当日おしるこサービスあり

申込 当日9:30より 自由参加

定員 80人

MOMOプラザ ☎ 957-5553

パソコンマスター講座

パソコンを始めてみたい方や不安をお持ちの方でも自分のペースでわかりやすく楽しく学んで頂けます。

日時 ① 10:00～11:20

② 11:30～12:50

③ 14:00～15:20（木曜のみ）

④ 19:30～20:50（木曜のみ）

毎週(月)(木)

講師 NPO 法人きんきうえぶ

コース ワード、エクセル、その他

費用 5回6,000円 チケット制

申込 随時 1階受付にて

市民会館 ☎ 958-2311

料理教室①②

旬の食材を使い、家庭料理を中心に、楽しくにぎやかにクッキング!

日時 ①第2・4土曜日 網本かほる氏

10:00～12:00

②第2・4金曜日 末吉明美氏

10:00～12:00

定員 若干名(女性のみ)

費用 2か月6,000円

申込 市民会館で随時受付

歌声くらぶ

懐かしの童謡や歌謡曲を、ピアノやアコーディオンにのせて皆で合唱しませんか! 発声による健康増進や交流に!

市民会館 2月14日(火) 10:00～11:30

石川プラザ 2月21日(火) 14:00～15:30

丹治はや 2月28日(火) 14:00～15:30

講師 喜多 光三氏

費用 500円(初回の方は、900円

歌集込み)

福祉ボランティア養成講座

得意なこと・好きなことを活かして気軽にボランティア活動をはじめませんか?

対象 原則、本市内でボランティア活動できる方

※3回出席の方には修了証をお渡しします。

費用 無料 定員 30人

日時

「ボランティア活動で生きがいある人生を!」

2月28日(火) 13:30～15:30

総合福祉センター3階 会議室

大阪ボランティア協会 梅田 純平氏

「障がい者スポーツとボランティアについて」

3月8日(木) 13:30～15:30

総合福祉センター2階 研修室

大阪府立大学総合リハビリテーション学部

教授 奥田 邦晴氏

「音楽ボランティアについて」

3月13日(火) 13:30～15:30

総合福祉センター3階 会議室

音楽療法士 朝川 都氏

主催 羽曳野市

羽曳野市社会福祉協議会

申込・問合せ 2月21日(火)まで。

羽曳野市社会福祉協議会

☎ 958-2315

「たのしいワード教室」受講者募集 羽曳野 IT サポート会

文書作成ソフト・ワードのいろいろな編集操作を学びます。文字入力、マウス操作ができる方を対象としたワンステップアップの講座です。多くのサポートがついていますので、分かりやすいと評判です。

講習日	3月1日(休)	3月8日(休)	3月15日(休)
講習内容	「旅行案内」の作成 - 1 ・ワードのおさらい ・文書作成、ページ設定、ワード操作	「旅行案内」の作成 - 2 ・ワードの各種操作 線、図、クリップアート挿入・作成	「入学祝い」の作成 ・はがき設定 ・ワード、テキストボックス、写真貼付け、オートシェイプの挿入・作成

会場 市民会館 4階 研修室 **時間** 各講座 13:30 ~ 16:30
使用ソフト Windows7, Excel 2010 **対象** 20歳以上の市民・市内在勤で初心者の方
費用 3回 1,300円 (テキスト代含む) **定員** 14人 (応募者多数の場合は、抽選)
申込 往復はがき往信面の裏面に、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号(無記入無効)、生年月日、返信面の表面に郵便番号、住所、氏名を明記し、2月10日(金)必着にて次の住所にご応募ください。
〒583-8585 羽曳野市誉田4-1-1
羽曳野市社会福祉協議会気付、羽曳野 IT サポート会宛
問合せ 羽曳野 IT サポート会 真銅 ☎ 956-2216 携帯 090-8531-6338
「個人指導」 初心者を対象に、原則として毎月第1および第3火曜日の午後から市民会館でマンツーマンによる個人指導(2時間 500円)を行っています。
※定員に限りあり。申込順。パソコン持込み可。詳細は問合せ先まで。

「ボランティア パソコン講座」受講者募集 (パソコン交流館)

どの講座も少人数ですので、気軽に質問ができ、楽しく受講できます。

講座	日程	時間	定員
①パソコン入門講座	2月7日(火)・14日(火)・21日(火)	14:00 ~ 16:00	5人
②ワード活用講座	2月7日(火)・14日(火)・21日(火)	9:30 ~ 11:30	5人
③エクセル入門講座	2月8日(水)・15日(水)・22日(水)	9:30 ~ 11:30	5人
④合成・変形写真講座	2月8日(水)・15日(水)・22日(水)	14:00 ~ 16:00	5人
⑤チラシ・広告作成講座	2月13日(月)・20日(月)	9:30 ~ 11:30	5人

会場 市民会館4階(第9・10会議室)
費用 1,800円(1回600円)を初回の講座で一括でお支払いください。
テキスト代込み。※⑤のチラシ・広告作成講座は1,200円です。
申込 ①~⑤の5講座のうち、いずれかを選び(複数可)、電話で申し込みください。
※その他、別途希望される各種講習にも対応できる場合がありますので、電話でご相談ください。
パソコン交流館 国沢直史 ☎ 956-4197 携帯 090-3725-2528

初心者、シニア中心の楽しくわかりやすい「パソコンサークル ステップ」

【2月の講座内容】

※2月の各講座終了後、15:40 ~ 16:40まで『個別指導』講座もあります。

	日程・場所	時間	内容
初級	2月7日(火) LIC はびきの	10:00 ~ 12:00	Word ビジュアルな文書作成
実用	2月10日(金) 市民会館4階	13:30 ~ 15:30	Word 実用講座 町内清掃のお知らせ作成① new !
初級	2月14日(火) LIC はびきの	10:00 ~ 12:00	Word 表が入った文書作成
実用	2月17日(金) 市民会館4階	13:30 ~ 15:30	Word 実用講座 町内清掃のお知らせ作成② new !
初級	2月21日(火) LIC はびきの	10:00 ~ 12:00	デジカメ講座 写真の取り込み ①
中級	2月24日(金) 市民会館4階	13:30 ~ 15:30	パソコンの便利ワザ new !
初級	2月28日(火) LIC はびきの	10:00 ~ 12:00	Excel 関数 ②

費用 1回(2時間) 900円(『個別指導』1時間1,000円)
定員 15人 先着順で定員になりしだい締め切らせて頂きます。
持物 ノートパソコンをご持参ください。(レンタル可 予約制 台数制限あり)
※上記以外にパソコン入門講座(5回)の参加者も募集中です。詳しくはお電話でお問い合わせください。

問合せ パソコンサークル ステップ 山田 智子 携帯 090-6608-5799
ブログ <http://pasokonstep.blog.eonet.jp/>

定期救命講習のお知らせ

AED(自動体外式除細動器)の使用方法を含めた応急手当など
普通救命講習

日時	場所
2月11日(土) 13:30 ~ 16:30	柏原市立健康福祉センター オアシス

上記講習会では、受講後に修了証を発行いたします。(人数に制限がありますので、必ずお問い合わせください。)

【訂正とお詫び】

1月号に掲載しました2月11日(土)の定期救命講習の開催場所に誤りがありましたので訂正とお詫び申し上げます。

(正) 柏原市立健康福祉センター オアシス

(誤) 羽曳野市立陵南の森老人福祉センター

問合せ 柏原羽曳野藤井寺消防本部
☎ 958-0119

防火管理講習のご案内

防火管理に関する資格を取得する防火管理講習を次のとおり実施します。

日時 甲種 3月8日(木)・9日(金)
10:00 ~ 16:00

※受け付けは、第1日目の9:15 ~
消防本部3階ロビーにて行います。

会場 柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部
3階 視聴覚室

費用 3,700円(受講料・テキスト代)

申込 2月15日(水)~3月1日(木)
(土)・(日)・(祝)を除く9:00 ~ 17:00
消防本部3階の火災予防協会に、受講料・テキスト代持参の上、申込用紙に必要事項を記入しお申し込みください。

※納付された受講料は返金出来ませんのでご注意ください。

※講習を30分遅刻された場合は受講できません。

※会場は駐車場がありませんので、公共の交通機関などのご利用をお願いします。

問合せ 柏原羽曳野藤井寺消防本部
☎ 958-0119

「今からはじめる老い支度～老後をすてきに生きるための設計図をつくる～」

受講者募集

人生の最期をより良いものとするため、事前に準備する「終活」が話題になっています。自分の理想とする人生の最期とはどのようなものなのか、思いや願いの何を伝えていくのかを考え、生き方やお金の使い方、人間関係を見直してみませんか？

日時 3月21日(水) 13:30～16:30 場所 市役所 別館3階 会議室

費用 1人 1,000円(資料代込) 対象 市内在住、在勤、在学の男女

定員 30人(先着順) 講師 吉田 清彦 氏(ライフプランナー)

申込 2月6日(月) 10:00～電話またはFAXにより、先着順で受付ます。

※FAXの場合は、住所、氏名(フリガナ)、年齢、連絡先の電話番号を明記

申込・問合せ 人権推進課 ☎ 947-3606(直通) FAX 958-8061

「男性料理教室」募集

男性の皆さん、料理の基本をプロから学んで、『自分のため、家族のため』に、気軽に台所に立ってみませんか？

日時 2月25日(土) 13:00～17:00 場所 陵南の森公民館 調理実習室

メニュー 鶏肉と大根の中華風 ひじきとれんこんの炒め煮 白菜と肉団子のスープ煮

講師 吉田 清彦 氏(家事としての男の料理研究家・関西調理師学校講師)

申込 電話またはFAXにより、先着順で受け付けます。

※FAXの場合は、住所、氏名(フリガナ)、年齢、連絡先の電話番号、食物アレルギーの有無を明記

費用 1,000円(材料費込) 定員 男性24人(先着順)

その他 一時保育あり(無料・定員5人・2歳から就学前までの児童)

申込・問合せ 人権推進課 ☎ 947-3606(直通) FAX 958-8061

熟年男性のための簡単クッキング
参加者募集!!

料理初心者男性を対象にした教室です。料理の基礎と簡単にできる献立を学びます。お昼ごはんを自分で作って食べてみませんか？

対象 65歳以上の男性

(今までに料理をしたことがない方)

日時 3月5日・12日・19日・26日

(全4回 月曜日) 10:00～13:00 頃

場所 保健センター 3階 栄養指導室

持物 エプロン・三角巾・ふきん

筆記用具

費用 2,000円(4回分、材料費込)

定員 10人程度

申込 地域包括支援室

(市役所別館 ②番窓口で申し込み)

締切 2月10日(金)

※応募多数の場合は抽選になります。

問合せ 地域包括支援室

☎ 947-3822(直通)

陵南の森公民館

☎ 952-2751 FAX 952-1303

陵南の森公民館家庭教育学習講座 “親学習” ～子育て楽しく～

地域で子育てを支えあう人間関係づくりについてファシリテーターの方と楽しくおしゃべりしましょう。

日時 3月1日(木) 10:00～11:30 (受付開始9:45～)

場所 陵南の森公民館 2階研修室2・3

対象 市内在住、在勤、在学で0歳～6歳(就学前)の子どもをお持ちの保護者

費用 無料 定員 30人(先着順)

申込 2月6日(月) 9:00～電話受付 陵南の森公民館 ☎ 952-2751

平日(土)・(日)・(祝を除く)の9:00～17:30

電話受付時に住所、氏名、年齢が必要です。

※講座当日は、保育はありませんが見守りはあります。お子さんを連れて参加の方は、必ず電話受付時にお申し出ください。

(その際氏名、年齢、性別が必要です。)

陵南の森公民館共催事業 第22回こどもまつり出店者募集!!

日時 5月20日(日) 場所 陵南の森公民館(雨天館内)

対象 店長資格は4歳以上(小学生未満は保護者同伴) 手作りの物、ゲーム出店者
出店説明会: 3月4日 店長会議: 4月下旬 前日準備: 5月19日
※いずれも出席できる方。

売値 200円まで(子供対象価格) ※パフォーマンス出演者募集(10分程度のパフォーマンスをしていただける方)

問合せ NPO法人南河内こどもステーション内 こどもまつり実行委員会

☎・FAX 957-1114

陵南の森公民館グループ連絡協議会
「公開講座」

若草陶芸クラブ(作陶)

日時 2月19日(日) 13:00～15:00

講師 横田 昭二郎

費用 粘土代のみ受講日に徴収・500円以下

問合せ 若草陶芸クラブ 吉永 紀明

☎ 957-2018

ひなぎく民舞会

河内音頭ほか。楽しい全身運動になりますよ!

日時 3月2日(金)・16日(金) 14:00～15:30

講師 藤扇寿々祥 定員 10人 費用 無料

問合せ ひなぎく民舞会 川端悦子

☎ 939-6626

対象: 市内在住、在勤、在学の方

申込: 2月6日(月)～17日(金) 10:00～17:00

FAXでお申し込みください。

氏名・住所・電話番号・年齢が必要です。

※FAXが利用できない場合は公民館に電話してください。

なかよし作品展

南河内地区小・中学校の支援学級と、大阪府立富田林・藤井寺両支援画工の児童・生徒 1,000 点を超える作品を一堂に集めた「なかよし作品展」を開催します。

日時 2月15日(水) 9:00～20:00
 16日(木) 9:00～20:00
 17日(金) 9:00～15:00

場所 すばるホール(富田林市) 3階 展示室

主催 南河内地区小・中学校支援教育研究会
問合せ 学校教育課
 ☎ 958-1111 内線 4161

羽曳野少年少女合唱団

第21回定期演奏会

新しい年度に向けて、団員を募集しています。合宿、演奏旅行など楽しいことが盛りだくさんです。

一度見学にお越しください。

日時 3月18日(日)
 13:30 開場 14:00 開演

場所 LIC はびきの ホールM
 入場無料です

【団員募集中!】

問合せ 育成会 友光 ☎ 956-1140

春の福祉ビッグバザー

作業所で働く障がいがある人たちの、よりよい生活づくりのためにバザーを開催いたします。

日時 4月21日(土)・22日(日) 予定
 雨天決行

場所 翠鳥園遺跡公園横空地
 バザー物品の提供をお願いします。お電話いただければ、こちらから取りに伺います。(大型の物や電化製品、本はお引き取りできません。)

締切 4月13日(金)予定
主催・問合せ ふたかみ福祉会後援会
 ☎ 957-4041 (はびきの園内)

大正琴で綴るチャリティーコンサート【台風12号被災地支援の会】

日時 3月3日(土) 14:00 開演 13:30 開場
場所 陵南の森公民館 2階 **費用** 500円(販売開始2月1日(水)より)

出演者 J-wave とその仲間たち ほかゲスト
内容 悲しい酒、テキーラ、おぼろ月夜、マッシュケナダ、風の盆恋唄ほか
問合せ 陵南の森公民館 ☎ 952-2751

主催 陵南の森グループ連絡協議会 **後援** 琴修会松原支部・ハウスミュージク

ひきこもり講演会 「ひきこもる若ものたちの理解と支援について」

～子ども・若もの支援ネットワークおおさかの活動をとおして～

日時 2月14日(火) 14:00～16:00 **場所** 藤井寺保健所 2階講堂

講師 大阪発達支援センターぼぼろ所長
 NPO 法人子ども・若もの支援ネットワークおおさか副理事長
 青木 道忠氏

対象 ひきこもりに関心のある人 50人(先着順)
申込 藤井寺保健所 地域保健課 精神保健福祉担当 ☎ 955-4181・FAX 939-6479

平成23年度 第15回公開シンポジウム 「災害、そのとき生命を守りきるために」

「東日本大震災」の記憶が残っているいま、この大きな災害を自分たちのこととして受け止め、防災に真剣に取り組まなくてはなりません。身近な人や自分の生命を守るために、実際に何をどのようにするのかという点にまで踏み込んで議論していきます。ぜひ一緒に考えてみませんか。

【基調講演(第1部) いま防災に取り組むー2つの震災の経験からー】
 【シンポジウム(第2部) 災害時に求められる子どもたちへの対応とは】
 ※当日は、起震車で地震体験ができます。

日時 2月25日(土) 13:00～16:00 **場所** LIC はびきの ホールM
定員 500人(入場無料・事前申込必要)

主催 羽曳野市・羽曳野市教育委員会・四天王寺大学
申込・問合せ 往復はがき、または、ウェブサイトよりお申し込みください。

(受け付けは1月5日(水)から開始いたします。)
往信用に、「公開シンポジウム希望」と明記し、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を記入。
 ※複数でお申し込みの場合は、連名で記入してください。
 ※入場整理券として返信いたしますので、返信用の表書きにも申込者の住所、氏名(連名の場合は代表者名)を記入してください。

ウェブサイト <http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/exten/>
 〒583-8501 学園前3-2-1 四天王寺大学エクステンションセンター
 ☎ 956-3345

第16回くるくるマーケット開催

リサイクルを目的にしたフリーマーケットを開催します。ご来場をお待ちしております。

日時 2月19日(日) 10:00～14:00

会場 はびきのコロセラム
 サブアリーナ (雨天決行)

出店ブース 71ブース
 ※出店者の募集は1月31日で締め切りました。

問合せ 環境衛生課
 ☎ 958-1111 内線 2841

第2回飛鳥川大クリーン作戦

今年度も飛鳥川で河川敷の清掃を実施します。川沿いの道を清掃しますので、皆様の参加をお願いします。

当日は清掃しやすい服装で、各会場へご参集ください。ごみ袋・軍手は用意します。

日時 3月4日(日) 8:00～(雨天中止)

場所 (上ノ太子会場) 上ノ太子駅前飛鳥川
 (駒ヶ谷会場) 駒ヶ谷月読橋

問合せ 飛鳥川じゃこ取りネットワーク
 事務局 吉村 ☎ 956-0722
 詳細はウェブサイトをご覧ください。

誰でも楽しめるバリアフリー映画上映会のお知らせ

字幕・音声入りの「ALWAYS三丁目の夕日」の映画上映会を開きます。

日時 2月27日(月) 14:00～16:30
 開場・受付 13:00～

場所 市役所 別館 研修室1・2
対象 障がいの有無を問わずどなたでも参加できます。

費用 無料
問合せ 障害者総合支援センターはる
 ☎ 957-1607 FAX 957-1604

ミニミニ運動会 主催 はびきの障害児者スポーツクラブ

運動会ではパン食い競争など楽しい競技がいっぱいです
軽スポーツ・ボールプールやトランポリンもあります。

日時 2月25日(土) 9:30～11:30 **場所** 市民体育館(西浦)
持物 上靴・タオル・水筒 **申込・問合せ** 朴 ☎ 958-4015

第5回アクティブシニアフェア 共催 大阪府

「なにわを元気にしよう! 食べて健康、歌って、おどって、増やそう仲間、笑顔があふれる交流フェスタ」

大阪府では、「アクティブシニアがあふれる大阪事業」を推進しています。

「食」と「健康」を中心にたくさんのプログラムで、皆様のご来場をお待ちしています。

日時 2月25日(土) 10:00～16:00(雨天決行)

場所 アネックス パル法円坂 3・5・7階

内容 NPOの活動展示、歌や踊りのステージ、物産販売、健康情報の提供など

問合せ NPO法人大阪アクティブシニア協会 ☎ 06-6947-8300
http://www.justmystage.com/home/oasa/

みなみかわち歴史ウォーク

第3回 早春の巡礼・大坂街道を歩く～富田林寺内町から梅林の道明寺天満宮まで～

華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会では、今なお残る歴史をテーマに、古墳、社寺、文化遺産など歴史を訪れるハイキングを行います。

日時 2月26日(日) 富田林市役所 第2駐車場 集合・受付 9:30～10:00
参加自由(事前申込不要) 雨天決行(※荒天中止。予備日:3月11日(日))

費用 無料(拝観料などは自己負担)

コース (徒歩約13km) 富田林市役所第2駐車場…富田林寺内町…美具久留御魂神社…
辛國神社…応神天皇陵…道明寺天満宮(ゴール)…近鉄・道明寺駅
※参加賞(参加者の中から抽選) 完歩賞(シリーズ全3回を完歩した方全員)

問合せ 華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会事務局
(河内長野市産業振興部商工観光課内) ☎ 0721-53-1111

大阪府立近つ飛鳥博物館 平成23年度冬季特別展

「歴史発掘 おおさか2011」-大阪府発掘調査最新情報-

主催 大阪府立近つ飛鳥博物館 後援 太子町・太子町教育委員会、河南町・河南町教育委員会、近畿日本鉄道株式会社
大阪府には、旧石器時代から近代まで、あらゆる時代の埋蔵文化財が地下に眠っており、多くの発掘調査が実施されています。こうした最新の発掘調査成果から遺跡を身近に感じとり、私たちの街、大阪の魅力を再発見していただきたいと思えます。

日時 1月21日(土)～3月25日(日)(休館日:毎週月曜日) 10:00～17:00(入館は16:30まで)

会場 大阪府立近つ飛鳥博物館 特別展示室

観覧料 一般:600円(480円) 65歳以上・高大生:400円(320円)
中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方(介助者を含む):無料
()内は20人以上の団体料金

問合せ 府立近つ飛鳥博物館 企画管理課 ☎ 0721-93-8321

～食べて、学んで、楽しんで～「農空間体験ツアー in 河内長野」

主催 大阪府農空間整備推進協議会 共催 大阪府

バスで河内長野市へ向かい、^{おおさかもん}大阪産の野菜の買い物、花の文化園、滝畑ダムの見学や地元直売所によるコンニャクの試食会を通じ、農空間体験をしていただきます。

日時 3月23日(金) 13:00～17:00(雨天決行) **場所** 近鉄「富田林駅」集合12:15 解散17:00

行程 道の駅「かなん」⇒花の文化園⇒滝畑ダム

費用 1人500円(保険料・おみやげ代) **定員** 70人(定員を超える場合は抽選)

申込・問合せ 住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を記載してはがき、FAX、インターネットのいずれかでお申し込みください。(※1件で5人まで申込可)
2月15日(水)～3月8日(木)【必着】
〒540-8570 大阪市中央区大手前2 府民お問合せセンター「農空間体験ツアー」係
☎# 8001 または ☎ 06-6910-8001 FAX 06-6910-8005
https://www.shinsei.pref.osaka.jp/ers/input.do?tetudukiId=2011120048

親子ふれ愛(ふる愛)

2月5・12・19・26日(日)



保護者同伴の子ども(小学生以下)の市内銭湯無料入浴デー。
ふれあいを大切に…。

近所のおじさん、おばさんと同伴でもいいよ。

※ただし、日曜日が休業の場合は前日の土曜日です。

堺市政令指定都市移行6周年記念・社会福祉事業協賛

POP CIRCUS ポップサーカス IN SAKAI

日時 3月3日(土)～5月6日(日)
(毎週水曜日休演)

	1回目	2回目	3回目
月・火・木	11:00～12:50	13:40～15:30	—
土・日・祝	10:20～12:10	13:00～14:50	15:40～17:30

会場 大浜公園北側特設大テント会場
(南海堺駅西口すぐ)

費用

	一般入場料金(自由席)		団体入場料金(自由席)	
	前売券	当日券	土・日・祝	平日
大人	2,200円	2,500円	2,000円	1,800円
子ども	1,200円	1,500円	900円	700円

※指定席や複数人のチケット購入・内容などに関する詳細は、ウェブサイトまたは、事務局までお問い合わせください。

※身体障がい者割引あり。要問合せ

問合せ ポップサーカス堺公演事務局
☎ 072-282-7110 FAX 072-282-7111
http://www.pop-circus.co.jp/

主催 産経新聞社

後援 大阪府、堺市、大阪市、羽曳野市、多数自治体ほか



はびきのコロセアム 2月の主な行事予定

日程	会場	内容
1日(水)	サブアリーナ	卓球連盟 ウーマンリーグ大会
4日(土) 5日(日)	メインアリーナ サブアリーナ	大阪高等学校体育連盟 バスケットボール 新人大会
12日(日)	メインアリーナ サブアリーナ	卓球連盟 サウス大阪チーム戦 第19回 新糧真会南大阪支部交流試合
17日(金)	サブアリーナ	卓球連盟 レイティング大会 (ラージボール)
19日(日)	メインアリーナ	卓球連盟 クラブリーグ戦
26日(日)	メインアリーナ サブアリーナ	南大阪卒業記念 ミニバスケットボール大会



第54回市民マラソン大会

第54回市民マラソン大会が、平成23年12月11日(日)石川スポーツ公園・サイクルロードのコースで開催されました。当日は晴天の中941人が参加し、健脚を競い合い熱戦を繰り広げました。

小学生の部入賞者一覧表

小学生男子の部 (2,000 m)

順位	名前	タイム	学校
優勝	渡部 裕輝	7分06秒	高鷲南小学校
第2位	河本 拓樹	7分16秒	羽曳が丘小学校
第3位	金子 颯汰	7分32秒	羽曳が丘小学校
第4位	赤松 大翔	7分38秒	羽曳が丘小学校
第5位	広原 利起	7分40秒	羽曳が丘小学校
第6位	出野 寛二	7分52秒	埴生南小学校
第7位	中永 丈也	8分00秒	古市南小学校
第8位	後藤 伸也	8分04秒	羽曳が丘小学校
第9位	白石 澄登	8分14秒	丹比小学校
第10位	久保 賢祐	8分21秒	羽曳が丘小学校

小学生女子の部 (2,000 m)

順位	名前	タイム	学校
優勝	中島 紗弥	7分31秒	羽曳が丘小学校
第2位	角島 朝香	7分41秒	羽曳が丘小学校
第3位	角田 鈴奈	8分10秒	羽曳が丘小学校
第4位	西村 美色	8分30秒	埴生南小学校
第5位	大木 梨沙	8分31秒	羽曳が丘小学校
第6位	奥野 萌巳	8分35秒	羽曳が丘小学校
第7位	横田 沙和	8分36秒	羽曳が丘小学校
第8位	栗原 夢羽	8分57秒	羽曳が丘小学校
第9位	上野 晴香	9分11秒	恵我之荘小学校
第10位	横原 京香	9分21秒	古市南小学校

中学生の部入賞者一覧表

中学生男子の部 (5,000 m)

順位	名前	タイム	学校
優勝	寺田 和司	17分17秒	峰塚中学校
第2位	内藤 裕也	17分32秒	峰塚中学校
第3位	丸林 智将	18分04秒	河原城中学校
第4位	水谷 将也	18分08秒	誉田中学校
第5位	川村 将之	18分09秒	高鷲南中学校
第6位	新川 能弘	18分31秒	峰塚中学校
第7位	岩田 拓海	18分35秒	峰塚中学校
第8位	前迫 哲史	18分53秒	高鷲南中学校
第9位	川西 修平	18分59秒	河原城中学校
第10位	石川 雄麻	19分03秒	高鷲南中学校

中学生女子の部 (3,000 m)

順位	名前	タイム	学校
優勝	早田 優希	10分39秒	峰塚中学校
第2位	角島 瑞希	11分05秒	峰塚中学校
第3位	松川 文菜	11分13秒	峰塚中学校
第4位	田中 亜香里	11分47秒	峰塚中学校
第5位	中川 亜海	11分59秒	峰塚中学校
第6位	吉住 奈々	12分22秒	高鷲南中学校
第7位	辻森 真衣	12分27秒	峰塚中学校
第8位	登 真里奈	12分39秒	高鷲南中学校
第9位	新 葉瑠香	12分56秒	峰塚中学校
第10位	馬場 夏海	12分56秒	峰塚中学校

一般の部入賞者一覧表

部門	順位	名前	タイム
男子1部 (8,000 m)	優勝	吉住 亮	27分07秒
	第2位	比夫見 将吾	27分19秒
	第3位	松本 功一	28分38秒
男子2部 (5,000 m)	優勝	矢吹 芳教	17分09秒
	第2位	磯部 健	17分19秒
	第3位	香月 武	18分14秒
男子3部 (5,000 m)	優勝	渡邊 桂二	17分47秒
	第2位	角島 成徳	18分49秒
	第3位	中谷 剛美	19分19秒
男子4部 (3,000 m)	優勝	野邊 政雄	12分32秒
	第2位	上田 豊	12分34秒
	第3位	松浦 康弘	12分46秒
男子5部 (3,000 m)	優勝	佐田 俊彦	13分03秒
	第2位	奥田 敏彦	14分12秒
	第3位	宮本 順市	14分51秒
女子1部 (5,000 m)	優勝	市川 真結花	20分46秒
	第2位	小林 美由紀	21分15秒
	第3位	北野 萌	21分55秒
女子2部 (3,000 m)	優勝	古場 姫久子	15分19秒
	第2位	古田 世伊子	15分59秒
	第3位	松島 知子	16分18秒
女子3部 (3,000 m)	優勝	道端 準子	13分49秒
	第2位	松波 浩美	13分54秒
	第3位	井指 良江	15分16秒
女子4部 (2,000m)	優勝	白澤 ミヨ	12分25秒
	第2位	—	—
	第3位	—	—
女子5部 (2,000m)	優勝	大前 寿美	12分39秒
	第2位	小山 幸子	14分40秒
	第3位	光中 トモ子	16分21秒

市立小・中学校施設でスポーツ活動を行うための登録受付のお知らせ

市立小学校および中学校の施設を学校教育に支障のない範囲で利用していただけます。なお、利用に関しては事前に学校開放利用登録が必要になります。

対象 代表者が市内に在住する成人であり、市内在住・在勤、在学者が10人以上で構成された団体

使用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

開放施設 運動場・体育館・プール

申込 2月13日(月)～3月9日(金)に所定の申出書類などに記入しスポーツ振興課にて受け付け。 ※郵送可、FAX不可

配布場所 スポーツ振興課・はびきのコロセアム・市民体育館

※学校開放利用登録をしていない団体は、1年間学校施設を利用できません。

※年度の途中登録は受付できませんので、必ず期間内にお申し込みください。

問合せ スポーツ振興課 ☎ 947-3901 (直通)

府立高校のグラウンドを開放

懐風館高校および旧西浦高校のグラウンドを毎月4回程度(土・日・祝)に一般開放します。なお、利用に関しては事前に学校施設使用登録が必要になります。

対象 原則として市内在住者で編成された社会人チーム

使用期間 平成24年5月1日～平成25年3月31日まで

開放施設 グラウンド

使用種目 軟式野球・ソフトボール・サッカーなど

申込 2月13日(月)～3月9日(金)までにスポーツ振興課まで

配布場所 スポーツ振興課・はびきのコロセアム・市民体育館

※学校施設使用団体登録をしていない団体は、1年間学校施設を利用できません。

※年度の途中登録は受付できませんので、必ず期間内にお申し込みください。

問合せ スポーツ振興課 ☎ 947-3901 (直通)

2月の相談の日程 お気軽にご相談ください(すべて無料です)

相談	開催日	時間	会場	予約・その他
法律相談	7日・14日・21日・28日(火)	13:30～16:30	市役所 1階 市民相談室	開催日の前週の金曜日(金曜日が祝日の場合は木曜日)、9:00から専用電話にて先着順で予約を受付けます。専用電話(☎957-4000)1日あたり定員8人。相談時間は20分。※初めての相談者を優先とさせていただきます。
	2日・16日 3月1日(木)		陵南の森総合センター	
行政相談	8日(水)	13:00～15:00	市役所 1階 市民相談室 陵南の森総合センター	国の仕事に関する要望・苦情・意見や相談について。予約不要。直接お越しください。
人権相談	17日(金)	14:00～16:00	市役所別館 3階会議室	予約不要。直接お越しください。
女性相談 (第4水曜日)	1日(水)	13:30～16:30	市役所 1階 市民相談室(電話・面接)	夫や恋人からの暴力、女性の体や性に関する悩みなど。予約は随時受け付けます。(☎958-1111 内線1055)
	22日(水)		陵南の森総合センター(面接のみ)	
消費生活相談	毎週(月)(火)(水) [祝日は除く]	10:00～16:00 ※(火)は15:00まで	市役所 2階 消費生活相談室	まずは電話でご相談ください。(☎947-3715)
障害者生活相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	9:00～17:30	障害者総合支援センターはる	身体または知的障がい者の方のご相談、障がい者の就業に関するご相談。(☎957-1607 FAX 957-1604)
		8:45～17:00	地域支援センターばんびーの	18歳未満の障がい児の方のご相談。(☎950-1530 FAX 950-1531)
		9:00～17:30	支援センターフレンドハウス	精神障がい者の方のご相談。(☎953-0519 FAX 953-0567)
	毎日 [土](日)(祝)年末年始は除く]	9:00～16:00	相談支援センターホープ	精神障がい者の方のご相談。(☎957-2175 FAX 957-2176)
障害者雇用相談	16日(木)	13:00～17:00	市役所別館 1階 相談室	福祉支援課に予約。(☎958-1111 内線1150 FAX 957-1238)
育児相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	9:00～17:00	保健センター	まずは電話でご相談ください。(☎956-1000)
教育相談	3日・17日(金)	10:00～16:00	青少年児童センター	電話でも相談可能。(☎952-0032)
教育相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	10:00～16:00	教育研究所(LICはびきの内)	まずは電話でご相談ください。(☎958-7867)
家庭児童相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	9:00～17:00	市役所別館 子育て支援課	子育て支援課に予約してください。(☎947-3837 直通)
ひとり親家庭相談	毎週火・金曜日	9:00～17:00	市役所別館 子育て支援課	子育て支援課に予約してください。(☎947-3836 直通)
育児・子育て・児童相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	9:00～17:00	子育て支援センター ふるいち・むかひの	予約不要。直接お越しください。電話相談はふるいちのみです。(☎958-3308)
総合相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	9:00～17:00	人権文化センター	人権・進路・就労・生活に係る相談。予約不要。電話または直接お越しください。(地域人権協議会 ☎937-0860)
若者自立のための無料相談	17日(金)	14:00～17:00	市民会館 3階 第5会議室	まずお電話でご相談ください。(学校法人神須学園 ☎0744-44-2055)
心配ごと相談	東部地域 2・16日(木)	13:00～16:00	市役所別館 2階 ボランティアセンター	予約不要。直接お越しください。民生委員の皆さんが、あらゆるご相談に応じます。(社会福祉協議会 ☎958-2315)
	西部地域		2月の相談はお休みさせていただきます。	
ボランティア相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	9:00～17:30	市役所別館 1階 ⑦番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要。直接お越しください。電話でも相談可能。(☎958-2315)
総合福祉相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	9:00～17:30	市役所別館 1階 ⑦番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要。直接お越しください。電話でも相談可能。(☎958-2315)
介護相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	9:00～17:30	市役所別館 1階 ⑦番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要。直接お越しください。電話でも相談可能。(☎958-2315)
学習相談	毎日 [祝日は除く]	9:00～17:00	LICはびきの 1階 市民大学	(☎950-5503・FAX 950-5650)市民大学ウェブサイトでも受付。
農業相談	21日(火)	13:00～16:00	市役所 2階 農業委員会事務局	前日までに予約。先着3人。(☎958-1111 農業委員会事務局まで)
地域就労相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	9:00～17:00	地域就労支援センター (人権文化センター内)	(☎937-0860)または直接お越しください。※市役所地域就労支援センターでは、ハローワークインターネットサービスによる情報提供もしておりますので、ご利用ください。(羽曳野市地域就労支援センターでは就職斡旋を行っておりません。)
相談	開催日	時間	予約・その他	
青少年相談コーナー (16～おおむね25歳)	毎日 [土](日)(祝)は除く]	9:00～17:45	大阪府富田林子ども家庭センターでは、中学卒業後の青少年が抱える悩み(対人問題、ひきこもりなど)を専門の担当者がお受けします。(☎0721-25-1172)	
青少年本人専用相談	毎日 [土](日)(祝)は除く]	16:00～22:00	青少年本人からの相談を専門の担当者が☎(06-6946-0003)とEメール(ssl@yso.or.jp)でお受けします。	

子育てひろば

小さいお子さんをお持ちのお母さん、お茶を飲みながら、楽しく過ごしましょう。どなたでもふらっとお立ち寄りください。

日時 2月21日(火) 10:00～11:45
場所 LIC はびきの 2階 和室
費用 100円 (お茶代)
申込 予約不要
問合せ エスコープ大阪
 南河内地域委員会 ☎0721-98-1697

秋月オサム (水彩画) 個展

この喜寿まで元気にこれ展

F80号～F4号まで約30点出展
日時 2月22日(水)～26日(日)
 9:30～18:30
 (初日は12:00～16:00)
会場 LIC はびきの 1階アトリウム
その他 LIS 美彩会 10周年記念展
 交流プラザにて同時開催
 出展作品 淡彩画 60点
問合せ 秋月 携帯090-6751-3440



大阪大谷大学短期大学部

「第29回 作品ショー」

カジュアルウエアからフォーマルウエアまで、着物・洋服あわせて作品約150点。学生自身の手による衣装の製作、ショーの演出、モデルなど、自作自演のショーです。

日時 2月12日(日) 開場 12:30
 開演 13:30～15:00
会場 すばるホール (富田林市)
 近鉄長野線「川西」駅下車徒歩約8分
費用 入場無料
主催・問合せ

大阪大谷大学短期大学部
 生活創造学科
 ☎0721-24-0381 (代表)
<http://www.osaka-ohatani.ac.jp>

風流韻事

市民の皆さんの趣味の欄です

孫からの スクラッチ賀状 赤田 ミナ	大津絵の 鬼の形想 竹林 都紫子	書初めや マラソン横目 池内 日出子	孫からの ゆび編みマフラー 村下 梓	初詣 袂持ち合ふ 手を清め 道簾 豊子	日向ぼこ 赤見冬日の 向井 みつゑ	食べてみて 嫁から瀬戸香 届きたり 内本 しずか	百円の 柚子の香りの 一人風呂 下村 階子
--------------------------	------------------------	--------------------------	--------------------------	---------------------------	-------------------------	-----------------------------------	--------------------------------

伝説の 二上山は 疾風鳴る音 大西 歌子	年重ね 思ひ出ずるは 過ぎ去りし あの故郷の あの日あの頃 阪口 和枝	手を振りて 满面笑みて かけ来る子 よろめきつつも 強く抱き止む 野村 美恵子	被災地の 園児の歌う メロディーは 螢の光 空より高く 巽 民江	被災地の 園児の歌う メロディーは 空より高く 巽 民江	年あけて はく息白く 初詣で キラキラ朝日 心機一転 山口 あい子	おりおりの 移ろひみたる み仏の 愁る給ふや 頬杖ついて 阪口 良美
-------------------------------	--	--	---	--	--	---

俳句・川柳などジャンルは問いません。なお、初めての方やしばらく掲載していない方を優先していますので、ご了承ください。また、投稿の際は、ふりがな、住所、電話番号も添えてください。
 ※俳句・川柳などにもふりがなをお願いします。

(あて先) 〒583-8585 羽曳野市役所 秘書課広報担当

クリーンピア21 冬のキャンペーン

○ジュニアクラス水泳教室 週1回コース(月)～(土) ※欠席時振替受講可能です。

	対象	時間
Sクラス	5歳～小学校入学	15:15～16:30
Aクラス	小1～6年生	16:30～17:45
Bクラス	小1～6年生	17:45～19:00

○Sクラスの着替えは保護者付き添いでお願いします。
 ○A・Bクラスは1人で着替えができること。
 ※入会金は100%OFF
 スイミングキャップ プレゼント。

○水泳教室受講者募集 3ヵ月10回コース 18歳以上の男女対象。

クラス	曜日	時間	内容	定員
中級	月曜	13:30～14:45	クロール・背泳ぎ・25m完泳できる方	15人
初心・初級	水曜		水が怖い方・泳げない方・自信のない方	
ストレッチ&ウォーキング	木曜	13:45～14:45	老若男女	18人
初級	金曜	13:30～14:45	クロール泳げるが、自信のない方	
初心・初級	土曜	19:00～20:15	水が怖い方・泳げない方・自信のない方	

○フィットネスクラブ会員はジム+プール+スタジオすべてご利用いただけます！

※【デイ会員 平日10:00～17:00 ご利用可能(祝日可)】【個人会員 全営業日・時間 ご利用可能】
 ※入会金は100%OFF
 ※詳細につきましては、クリーンピア21までお問い合わせください。

(問合せ クリーンピア21 川向27番地 ☎975-2580)

社会福祉協議会

社協の住民会費にご協力をお願いします

総合福祉センター 1階⑦番
 ☎958-2315 FAX958-3853
<http://www.hasyakyo.net/>
 Eメール hasyakyo@alpha.ocn.ne.jp

◆愛の献血にご協力ください◆

2月10日(金) LICはびきの
 (羽曳野ライオンズクラブ共催)
 3月 9日(金) ミートプラザ
 10:00~12:00・13:00~16:30
 血液センターからの申し出により400ml献血限定での受付になります。
 献血カードをお持ちの方は、【献血方法別の次回献血可能日】をご確認ください。
 ※本人確認のため、受付時に身分証明書(免許証・保険証など)の提示をお願いする場合があります。

◆ベビっこひろば

日 時 2月8日(水) 11:00~12:00
 場 所 ベビーハウス社協2階なかよしひろば
 内 容 今回の「ベビっこひろば」は室内でコーナー遊びをします。
 おひなさま製作や体を使って遊べるものを用意していますので、遊びに来てくださいね☆今年度最後のベビっこひろばになりますので、たくさんのご参加お待ちしております。
 対 象 地域の親子 ※予約不要
 問 合 せ ベビーハウス社協 ☎930-0240

善意のご寄付ありがとうございます

(平成23年12月) (敬称略)

阪南清掃(株)	¥100,000	羽曳が丘	¥10,000
匿名	¥2,000	桃山台 芋煮の会	¥4,601
古市荘園緑寿会	¥10,542	ボーイスカウト羽曳野第1団	¥24,739
匿名	¥3,000	恵我之荘聖マタイ教会	¥5,000
ピオラの集い	¥10,000	匿名	¥100,000
すみれダンス同好会	¥10,000	羽曳野市環境衛生事業協同組合	¥30,000
服部 品子	¥3,000	岩田 輝光	車イス
浅田 照次	¥20,000	第一生命労働組合大阪南支部	車イス
浅田 悦弘	¥10,000	浅野 悦子	みかん7箱
西野 弘一	¥2,000	浅田 満	ケーキ90個
四ツ葉のクローバーの皆様	¥2,000	谷口商事(株)リサイクル事業部	トレットペーパー900ロール
匿名	¥10,000		

(歳末たすけあい運動募金として)

大阪東部ヤクルト販売(株) ¥50,000 明るい社会づくり運動 ピースフル南大阪 ¥59,719

共同募金・歳末たすけあい運動募金にご協力ありがとうございました

共同募金 ¥4,931,940
 すべて大阪府共同募金会で集約し、市内の社会福祉施設や団体などに配分されます。
 歳末たすけあい運動募金 ¥6,591,537
 市内の福祉施設、団体などに配分しました。
 ★皆様の温かいご理解とご支援、ありがとうございました。
 (金額はいずれも1月12日現在)



浅田満様より、今年もクリスマスケーキ90個をいただき、市内施設に配布させていただきました。

こちら羽曳野けいさつ署

誉田4-2-1 ☎952-1234

振り込め詐欺の被害防止!!

オレオレ詐欺

電話で警察官や金融機関職員などになりすまし、暗証番号を聞き出し、キャッシュカードを騙し取り、口座から預貯金を引き出す手口
 ※被害者は高齢者の女性が多く、被害金額も高額なことが特徴!

架空請求詐欺

インターネットや郵便を利用して不特定多数の者に対し、未払いがあるなど架空の事実を口実とした料金を請求し、現金を預金口座に振り込ませる手口
 ※被害者は20代、30代の比較的若い人が多いのが特徴!

融資保証金詐欺

実際には融資しないにもかかわらず、融資話を持ちかけて「保険金」「手数料」などを名目に、現金を預金口座に振り込ませる手口
 ※被害者は30代から50代の人が多いのが特徴!

還付金等詐欺

税務署や年金事務所などの公的機関の職員になりすまし、「税金の還付」などに必要な手続きを装って、ATMを操作させ犯人側の口座に現金を振り込ませる手口
 ※被害者は高齢者の女性が多く、被害金額も高額なことが特徴!

被害に遭わないための4つのポイント

- 1 はっきりしない請求は無視して、まず相談しましょう。
- 2 「キャッシュカード預かります。」は詐欺です。
- 3 ATMの利用限度額を引き下げておきましょう。
- 4 振り込む前に必ず誰かに相談しましょう。

留守番電話機能の活用による被害防止対策

オレオレ詐欺の犯人は、電話の相手先が留守番電話に設定されていた場合、自己の声が証拠として残ることを避けるなどの理由により、電話を切断することが多く、また、仮に犯人がメッセージを残したとしても、直接対応した場合と比較して落ち着いた対応ができ、犯行電話であることを見破り、さらには、録音された声を捜査資料として活用することができます。

そこで在宅中であっても常に留守番電話に設定しておくことが被害防止に有効です。

少年柔道・剣道練習生募集

練習日 柔道は毎週水曜日 剣道は毎週月曜日と金曜日

練習時間 16:00~18:00まで

練習場所 羽曳野警察署4階 柔道・剣道場

対象 羽曳野・藤井寺市内在住の小学校3年生~6年生
 (募集人員柔道および剣道各10人程度)

募集締め切り 平成24年3月8日(木)まで

※問合せ

羽曳野少年柔道剣道推進会事務局(羽曳野警察署内生活安全課少年係内)
 ☎952-1234 内線271

市議会だより

平成24年2月号

〒583-8585 羽曳野市誉田4-1-1
羽曳野市議会事務局 Tel.072-958-1111
<http://www.city.habikino.lg.jp/17gikai/index.html>

もくじ

- 1 第4回定例会
議案審議
- 2 議案審議表
- 2~8 一般質問
- 8 各常任委員会報告
- 9 定例会のあゆみ
研修会報告
次回定例会日程
土曜議会
編集後記

平成23年第4回定例会報告

一般質問・委員会報告等



杜本神社

土曜議会開催されます！

(詳しくは、ページをご覧ください)

12月定例会

平成23年第4回定例会は、11月30日から12月22日まで23日間の会期で開催しました。今定例会では、羽曳野市職員の修学部分休業に関する条例、平成23年度一般会計や各特別会計、水道事業会計の補正予算、意見書など19件の案件について審議を行いました。それらの内容や各常任委員会に付託された案件の審査内容等について報告します。また、今回は12名の各議員が一般質問を行いました。

議案審議

○条例の制定や一部改正の条例制定を可決

羽曳野市職員の修学部分休業、自己啓発等休業、修学部分休業に関する条例等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、羽曳野市立緑と市民の協働ふれあいプラザ条例の制定について4件を可決しました。また、職員の退職手当に関する条例、高年生きがいサロン条例、住民基本台帳カードの利用に関する条例、健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場条例、一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例など5件の条例を可決しました。

○平成23年度各補正予算を可決

一般会計では、補正予算第5号が上程され、3億8570万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を388億8417万2千円としました。債務負担行為の補正として、23年度から25年度まで、中学校給食関連事業の4千400万円を追加し、地方債の補正として、峰塚中学校耐震補強事業が、2千420万円に、臨時財政対策債が18億7630万円に限度額を変更されました。また、国民健康保険、公共下水道、介護保険、後期高齢者医療の各特別会計及び水道事業会計の補正予算を可決しました。

○意見書案を可決

「国民生活の安心と向上を図る各種基金事業の継続を求める意見書」「防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書」の2件を可決しました。

○古市複合館条例の制定については継続審査となりました。

小田敏朗 (公明党)

《防犯カメラの設置について》

●質問 防犯カメラ設置計画、設置要綱の整備について。

●答弁 過年度に犯罪が発生した地区及び施設を主に、合計20台設置予定。全額府の補助対象。次年度以降は、市単独の負担となる。制度の再構築に向け府に強く要望を行っていく。設置要綱の制定はしていない。

●要望 藤井寺市と比較、非常に少ない。羽曳野市街頭設置は14カ所39台、藤井寺市は102カ所269台と大差、市民に安心・安全の観点から、防犯に対する取り組み姿勢が欠けている。今後府に対して事業継続の強い要望願いたい。設置要綱を策定し、市単独の考えも検討願いたい。

《公会計導入について》

●質問 本市は既に総務省の要請に従い地方財務諸表作成等、公会計を実施している。①公会計、他市と比べ当市の取り組みは。②国は公会計を進めている。当市の考えと経過は。

●答弁 平成20年度決算分から貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書の財務書類4表を羽曳野市及び関連団体等も含む連結ベースで作成。ホームページ上で公開、本館1階の情報公開コーナーにも配架公開。新地方公会計制度整備は、市の資産や債務管理、財務情報の開示を行っていくもの。引き続きその趣旨どおり整備、推進と活用について検討を加える。

●質問 現在作成している財務諸表の評価、活用は。

●答弁 従来不足していた資産や債務情報の整理、適正な資産と債務の管理を進めることができ、行財政改革や財

政分析にも活用、わかりやすい財務情報の提供に努める。

●要望 どのサービスが今後課題か視点が確立が重要。事務事業評価とあわせ、財政情報諸表を、関係者も活用していただけることを要望。

《学校園施設の充実について》

●質問 羽曳が丘幼稚園移転に関して、計画、考え方は。

●答弁 耐震性能の状況から補強工事を行うレベルにない、羽曳が丘小学校敷地内に移転、改築。検討した結果、北側校舎西につながる形で基本設計。建築計画は、鉄骨の2階建ての耐火建築、幼稚園部分は保育室、遊戯室、職員室、なかよし教室。

●質問 ①北側校舎の使用形態。②保護者、地域と十分に協議したか。

●答弁 ①北側校舎は現在1階が西から図工室、下足室、なかよし教室、普通教室、便所、3階が音楽室、普通教室、便所、2階が音楽室、普通教室、便所となっている。②幼稚園側はまだ、今後正式に説明の場を設けていく。③羽曳が丘小学校は、昨年も大規模な耐震改修工事を施工し安全に竣工、注意、施工していく。④耐震改修と幼稚園新築は夏休み前からスタート、来年度いっぱいかかる見込み。

●質問 幼稚園側から出る音の問題は。

●答弁 音に対する対応は、施設整備に当たって十分対策をとる、保育や授業をする場所について工夫するなど対策を検討していく。

●要望 ユニバーサルデザインの考えを活用、後々に問題が残らないよう、設計には細部に至るまで配慮を願いたい。

広瀬公代 (日本共産党)

《介護保険について》

●質問 来年4月から第5期の介護保険事業が始まる。国が進めている、支援が必要と認定された高齢者から介護サービスの取り上げにつながる、「総合事業」は盛り込むべきでない。市の考えを質問。介護保険料は年金80万円以下でも年3万6千円と本当に重い負担になっている。都道府県にため込まれた財政安定化基金もほとんど活用されていない。取り過ぎた保険料は全額取り崩して保険料の軽減に充てるべき。次期保険料と基金の金額、取り崩しについて質問。

●答弁 総合事業は、解決すべき課題が多く、24年度の導入は非常に困難。第5期計画期間中に先行事例等の研究を重ねながら、介護保険等推進協議会の議論を踏まえて導入の可否について検討したい。次期保険料試算は標準月額5,000円をやや上回る。今年度末の準備基金の残額は約2億7千万円の見込み。保険料算定が未確定な現時点では取り崩しの明確な答弁はできない。大阪府の財政安定化基金は、50%強を取り崩すとされ、本市分は約5,100万円となる。基金本来の目的の貸し付け財源として一定額を確保するべきで、全額の取り崩しは困難だと考える。

●要望 要支援者の必要な介護を取り上げる総合事業はきつぱりやめ、利用者の要望に沿った従来の介護予防サービスの充実と、だれもが利用できる地域支援事業と高齢者施策の充実を要望。これ以上の保険料負担は無理。準備基金と財政安定化基金は全部取り崩

して保険料軽減に充てるべき。国に、根本的な仕組みを変え、国庫負担の大幅増額を強く求めるよう要望。

《医療の充実について》

●質問 子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの接種について、次期は近隣市のように全額公費負担で無料にすべき。国が打ち切ったときは、市で継続をするべき。市の考えを質問。「受診時定額負担」は受診回数が多い高齢者や病気がちの方ほど負担が大きくなり受診を控え、重症化する人がふえる。受診時定額負担はやめるよう国に強く要望してほしい。市の考えを質問。

●答弁 ワクチン接種については現在公費負担率9割のうち、国が2分の1、市が2分の1という中で、市負担分の範囲で事業を継続する考えで、一定の個人負担をお願いする。「受診時定額負担」は政府・与党内でも種々議論があり、極めて不透明な状況で、市としての見解を述べる段階にはない。

●要望 羽曳野は継続していくため、接種者に1割の負担を求めてきた。国が事業をやめても、せめて今年度の基準で継続すべき。国に定期接種化とそれまでの期間、補助金の継続を強く求めてほしい。受診時定額負担は導入が決まっただけでは遅い。市民の命や健康を守るために、きつぱり反対してほしい。

《医療の充実について》

●質問 震災から木造住宅の耐震化には診断や耐震工事に補助金が出るようになった。地盤にも補助が出ないか。

●答弁 千葉県が液状化被害に助成。●要望 防災として補助制度を要望。

松村なお子（自由民主党議員団）

●質問 防災・危機管理体制の現状は

●答弁 震度4の地震を観測した場合、また、震度3以下を観測し、市域に被害発生を受けた場合及び東南海・南海地震の警戒宣言が発令された場合は、災害警戒配備本部を設置し、職員配置を行う。震度5弱以上を観測した場合は災害緊急本部を設置し、市内9カ所の災害対策基地も併設する。災害対策基地に徒歩又は自転車20分以内で参集できる職員を指定し対策基地の班長、副班長は近隣避難所の合いかぎを管理。参集時に避難が必要な場合は避難所の合いかぎを使用し避難所を開設。柏原羽曳野藤井寺消防組合と連携し被害発生した場合は消防本部より直接危機管理室担当に電話連絡が入る。連絡を受けた担当者は現場確認を行い、状況により災害警戒仮本部を設置し、迅速な職員配備を行う。

●要望 危機管理体制の強化を求め

●質問 自主防災組織の現状は

●答弁 平成23年4月1日現在、市内に28の自主防災組織を結成。町会数は194町会、結成率は14.4%。現在小学校区で進めている地域防災訓練や防災講習会、講演会開催時に自主防災組織の必要性の説明を行い、相談業務を行う。羽曳野市連合区長会との連携や広報紙を活用し自主防災組織の必要性に伴う活動も進めている。柏原羽曳野藤井寺消防組合と羽曳野市消防団との連携にて自主防災組織地区リーダー養成講習会も行い自主防災組織の育成にも力を入れ防災意識高揚を図っている。

●要望 自主防災組織の拡大に地域力の強化、啓蒙等今後取り組むよう要望。

●質問 災害が起こった時のライフラインの確保についての考えは

●答弁 現在1500食のアルファ化米をL1Cはびきの地下倉庫に集中管理し、広域避難所指定の塚塚公園内の管理棟内に簡易トイレ5台備蓄。飲料水は水道局で490ml入り8400缶、配水場は2万トン保有し、市民に配給する給水袋は4万1600枚を備蓄。水道管入れかえ工事の際には耐震管に交換し、大阪府、大阪市、近隣市町村や企業団など、供給に伴う緊急連絡管路の協定も締結。さらに日本水道協会にも加盟し、各地より給水支援を行っていただくことになっている。各小・中学校の空き教室や空間を利用し備蓄も行い、発電機も各避難所に配置している。

●要望 重要な給水支援、ライフラインの確保を整えるよう要望。

●質問 避難訓練の実施についてどのように行われているのか

●答弁 22年度は6小学校区23年度は3小学校区で訓練が行われ年度内には2小学校区も予定。訓練の内容は地域の訓練担当者の方と打ち合わせを行い発生時を想定し複数で声をかけ合つての避難が必要。まず避難訓練から行い必要な場合は車椅子を使用し注意点を一緒に歩きながら説明を行っている。訓練内容の中には障がいを持つ方の立場に立った疑似体験訓練も取り入れている。

●要望 災害が起こったことを想定し、地域、近隣での高齢者、障がい者の方々が身近に居ることも想定した、実際に対応できる訓練が必要。

秋田栄一（公明党）

《防災教育について》

●質問 東日本大震災を受けて文部科学省は児童・生徒がみずからの判断で安全な場所に避難できるように、防災教育を全面的に見直す方針を決定した。国として初めての取り組みであり、防災教育の新指針の指導者として防災担当教員を全校に配置するというものである。そこで、この指針を受けて、

①東日本大震災を受けての本市の防災教育の方針について。②教職員の防災教育研修について。③児童・生徒の防災教育について質問する。

●答弁 ①本市では各学校に対してさまざまな危機事象に対応するための危機管理マニュアルの策定を義務づけており、火災あるいは地震等の自然災害に対する対応方法を教職員が園児・児童・生徒に周知、訓練を実施している。

東日本大震災の発生を受けて、校園長会において特に地震対策に重点を置いた実践的な避難訓練の実施を指示しており、年度内にはすべての学校園でその訓練を行う。あわせて、マニュアルのみに頼るのではなく、自分自身の力で正確な現状把握と的確な状況判断を行う力を身につけさせ、自分自身の命は自分自身で守ることも必要であることを指導するように指示した。②本市では、市主催の教職員研修において防災教育に特化した研修は実施していないが教職員自身も正確な判断力を身につけ、マニュアルでは想定していない事象に対応できるように、広い視野と知識を身につけることが求められていることは認識している。③避難訓練

を中心とした取り組みは実施しているが防災教育に特化した指導はまだ実施できていない。現在市内の各小・中学校では、高鷲中学校を拠点校として宮城県気仙沼市立大島小・中学校に対する支援活動を継続しており、これに対して定期的に復興の状況を知らせる広報紙や感謝の手紙が届けられている。この活動を通じて被災地の状況を理解することで、生きた防災教育という効果を上げていると考える。今後はこれらの活動を通じて被災地の児童・生徒との交流を深めながら、学校が本当に安全な場所であり続けるための取り組みをより一層推進してまいりたい。

●教育長 防災教育の問題点は通常はどうか、緊急時はどうなのかをしっかりとわきまえて行動する必要がある。通常においては本市ではマニュアルを作成しているが、それで固定するものではないかと思っている。緊急時には情報をキャッチし、その状況の中で動く集団づくりをしなければならぬ。そのためには、だれが指示して、どのように次の手を打つかということ組織づくりが肝心だと考える。そのため訓練体制を学校としてきつちりと実施すべきだと思っている。防災教育の基本は一つは命を守るという一点につきる、もう一つはボランティアの心をどう進めるのかにあると思う。

●要望 防災教育は知識ではなく、命を守る姿勢を身につける大事な教育だと思ふ。まず、教職員みずからが子供の命を守るといふ防災教育の意義を認識できるように研修の実施を要望する。

今井利三（新生はびきの）

《教育基本条例について》

- 質問** 大阪維新の会が府議会で議決するであろう教育基本条例について、教育長の見解を聞きたい。その中で特に6条、高等学校、支援学校の教育環境を整備するための目標を設定すること、9条の教員は教育委員会の決定、校長の運営方針に服すること、19条、校長は教職員の人事評価を行い、低い場合免職でき、人事の評価主義を講ずる、44条、3年連続入学定員割れが生じたら、当該の府立高校を統廃合しなければならぬ、7条で、小・中学校の学力テストの市町村及び学校別結果を公表する、とある。このことは教育に格差ができ、子供達の個性がなくなると思うが、教育長の考えを聞く。
- 教育長** 条例案の第48条で、府の教育に関する最高規範であると規定している。これに対して、国立教育政策研究所の専門家は、条例間に形式的な効力に上下はない、これは法的に無意味な規定であると記している。法的にクリアすることが、一番の課題であろうと思う。文科省の見解は、条例案の前文では、地方教育行政法25条で、教育委員会及び地方公共団体の長は事務の管理、執行に当たり条例に基づくことを定めている。大阪維新の会は、議会が条例制定を通じて教育行政に関与し、民意を反映することは、法律上も明らかに予定されていると、条例制定の意義を強調している。
- 質問** 条例が制定されていない

中で44条の影響で、高等学校は来年度の入学定員を削減してきている。2000人から3000人の生徒の受験が入口できられることが懸念されるが対策を立てているのか。

- 答弁** 公立、私立を問わず学校の授業料の無償化で、私立高校の希望が増加し、結果、府立高校が定員割れをおこした。私立中高連合会が大体2400名程度定員増を今回やることが報道で出された。進路希望等を、調査、集計し進路指導を進める。
- 要望** 一番の被害を受けるのが子供である。教育のやり直しはきかない、教育長が先頭になって頑張ってください。
- 質問** 途中入園がしにくい、預かっていただけないと聞いたことをよく聞くが、現状はどうか。
- 答弁** 10月1日現在では1966人の児童が保育を受けている。待機児童数は26人となっている。低迷が続く昨今の経済情勢に伴う女性の就業率の上昇や就労形態の多様化、育児休業制度の浸透などもあり、保育園入園を希望する保護者がふえていると思われる。
- 要望** 富田林市では、ゼロ歳児の待機児童はない。幅広く各園に受け入れていただいて、ゼロ歳児の待機児童はゼロということである。羽曳野市でも幅広くお願いしたらどうか。待機児童を減らすのではなく、なくするように努力していただきたい。

若林信一（日本共産党）

《府知事選の結果と今後の対応について》

- 質問** 今回の選挙は、橋下・維新の会の独裁政治か、それとも民主主義が問われ、反独裁の府民の共同が大きく広がった。日本共産党は憲法違反の大阪都構想、教育基本条例案、職員基本条例案に反対し、梅田章二候補の原発ゼロ、安全・安心、やさしさの大阪を目指してがんばる。北川市長は倉田候補を応援したが、選挙の結果と、大阪都構想、職員基本条例案、水道事業の大阪市と府の統合をどう考えるのか。
- 答弁** 選挙結果は、景気低迷、将来不安など大きな閉塞感が、現状を変えてほしいという判断に現れたのではないか。大阪都構想は、人口30万人に満たない自治体は合併し整備していくもの。国民健康保険の大阪全体で統一された制度の広域化が市に影響を及ぼす、職員基本条例は本市への影響はない、大阪広域水道企業団と大阪市水道局の統合を進める方針と報道、統合は、さらなる受水料金の値下げが早期に可能となりメリットがあると考える。
- 要望** 職員基本条例案は地方公務員法に違反するもので府に対し反対の態度を示し、国民健康保険の広域化は、市長は促進する立場だが、保険料の値上げや市独自の減免の廃止につながるわけで広域化に反対し、住民の福祉の増進に取り組むことを強く要望。
- 質問** 4年前の市の防災計画の見直し、津波対策、避難場所まで高齢者や障がい者は行けない、何とかならないか、避難場所の学校の門はかががかり

りすぐ対応できるようにしてほしい、医療体制は大丈夫か。

- 答弁** 平成25年度もしくは26年度内に新たな基準に合わせた計画策定を行いたい。羽曳野市に津波の心配はない。障がい者、高齢者の対策は、災害時要援護者支援プランの策定に向け協議している。避難所の開設は、震度5弱以上の場合、自転車20分以内に参加できる職員を指名し、河川の氾濫に伴う洪水マップの見直しが必要の場合、速やかに作成作業をしたい。
- 要望** 防災計画は抜本的に変える必要がある。規模の見直し、東海地震の被害想定は全く欠落し、専門家も参加し知識を生かしてつくること、病院の全棟の耐震化ができるようにし、原発ゼロの立場に立つて放射能対策なども含めて防災計画の策定を要望。
- 質問** 20年間余り、広い運動場を確保する土地が見つからなかったことをどう考えるのか、円型校舎はどうするのか、設計は校長や教職員、PTAとはどう話し合いをしてきたのか。
- 答弁** 子供の安全・安心を確保する観点から、現地での耐震補強、増改築を図っていく。円型校舎は解体撤去する。関係者には基本設計後に説明し、よりよい施設づくりに努める。歩道橋の設置は調査研究していきたい。
- 要望** 20数年間、土地が見つからず、円型校舎放置は市政の長年の行き詰まりの象徴と考える。これからの建てかえは、関係者の合意で進め200mトラックや歩道橋実現を強く要望。

新岡健志（公明党）

●**質問** 3月11日、大変悲惨な津波被害が東北地方を襲った。国民の生命と財産を守ることを最優先に考え、行動実行しなければならぬ行政の立場でありながら、時の総理大臣は、遅い、鈍い、心がないの最悪の首相であり続けたことについて。2009年8月30日の総選挙で政権交代となった。国民から信託を受けた民主党の公約は、その大きな一つに消費税増税については2013年度までこの4年間は封印する、その前に政府の無駄な支出を徹底的に削減する、天下り根絶と企業団体献金の全面禁止をする旨を掲げて国民の支持を得て政権についている。ところが、全くこの主権者国民との約束とは真逆の政治を今、野田政権は進めようとしている。主権者国民の信託をないがしろにしている野田政権について。大阪のダブル選挙の結果について、また二重行政の解消、大阪都構想を掲げる大阪維新の会の考えに府民の民意を得たこと、また今後の地域主権の方向性について市長の考えを。

●**市長** 東日本大震災における対応については、後手後手に回ったことについては事実だ。東日本の皆さんに対する願いというのも実現をするべきである、その責任を果たすべきであるというふうには私は思っている。PPPの参加については、避けて通れない問題であるが、時期尚早しっかりと論議をして対応すべきである。また、消費税の増については、マニフェストどおりその責任を果たすべき行動をしていただきたい。私が野田政権に望むことは、やはり総理としてしっかりと考えた、行動のもとで国民の信頼を勝ち取って、そして日本のこれからの方向づけをしつかりと示していただきたい、またそのことの行動をもって示していただきたいというふうな思っているし、また民主党政権についてはやはり政権与党としてしっかりと考えた、行動をしていただきたいというのを強く要望している。地域主権については、地域のことは地域に住む住民が責任を持って決めるといふ地域主権の趣旨を踏まえて、地域の皆様が自主的に充実に活動できるように、幅広く当市としてもできる限りの努力をやってまいりたい。

●**要望** 地域主権の確立は、その最先端の足元である地域の自治組織の自立と主体性の確立にあると私は幾度も訴えてきたところだ。主体性を確立した自立した個々の人が責任感を持って地域の公共にかかり合って初めて自治組織の自立と主体性の確立があり、地域主権の大もととなるものと考えている。人頼み、人ごと、言いたい放題の無責任、主体性なき傍観、こういった状況を地域からなくしていくことが地域主権を確立する根の部分であり、この確立に行政は真正面から逃げずに取り組むべきである。

●**その他の質問** 公会計について

笹井喜世子（日本共産党）

《市民要望実現に向けた来年度予算編成について》

●**質問** 来年度予算は市民の声を受けて羽曳野に住んで良かったと実感できる予算を立てていくことが求められる。①市民負担ではなく、同和関連事業のムダを精査し予算の削減を図るべき。また道の駅の関連団体に使用料を負担してもらい収入を確保すべきと考えるがどうか②重点政策は市民要望が高く切実な住宅リフォーム助成制度、子どもの医療費助成の拡充、中学校給食の完全実施に予算化を図る考えは。

●**答弁** ①利用者に負担を押しつけるのではなく、市民全体の公平性を確保するため負担をお願いしている②何が市民の皆さんにとって必要かを念頭に置き、限られた財源を有効に使える政策決定とその予算化を図っていきたい。

●**要望** 市民ニーズが反映され満足する事業を進めるならば、市民の声が届けられている願いに予算をつけていくべき。国や府が押しつけてくる悪政にさっぱりと対峙し、市民の暮らしを守り、応援する予算編成を強く要望する。《緑と市民協働ふれあいプラザについて》

●**質問** 来年度4月のプラザが開設されるが、市長は各市のリサイクルプラザを見学し、環境に優しい循環型社会の形成に向け不用品の再利用を進める構想も示していた。しかしリサイクルプラザの取り組みがよく見えてこない。市として環境に対する政策の立案が十分でない中、市長の構想が先行したのではないか。当初構想した目的を果たすための今後の取り組みは。

●**市長** 環境は当市のキーワード。この館の建設目的については一切変わっていないし、今後も今持っている方向で進んでいきたい。私の思いが先行するのではなく、市民の皆さんからいただいたものを受け止めてそれを形にする、その形を市民の皆さんが今後生かしていただけることを願っている。

●**要望** 環境がキーワードであれば、その観点で市政運営を進め、このプラザが環境問題の市民の拠点となるよう強く要望。

《建設中断し3年がたつ高層マンションについて》

●**質問** 高鷲南中学校の西側に建設中の15階建てマンションは建設が中断し丸3年放置され、今年10月事業主が変わり、12月中旬には工事を再開し10階まで建設することが明らかとなった。①市は安全性が確保されていると判断しているのか②公的な第三者機関による安全性調査を実施、評価結果を住民に説明するなどの指導は③雨水排水について地元協議を進めるよう指導は。

●**答弁** ①安全性は2つの法律に基づく検査に合格すると考えられるので問題ないと認識②事業主へは地域へ客観的な事実を持って建築計画に対する理解を深めるよう指導している③雨水貯留量は100トンで水路への負担は多少なりとも軽減すると推測している。

●**要望** 事業主に公的な第三者機関での安全調査の実施、結果の公表を求め、近隣住民への十分な説明と住民合意をしながら進めて行くよう指導を要望。

岩田賢二郎（新生はびきの）

《古市古墳群世界文化遺産登録に向けて》

●質問 景観計画策定への進捗状況は

●答弁 現在、本市における景観資源を抽出し、景観資源カルテを作成するとともに、景観資源及び景観阻害要因を把握し、景観特性及び景観形成上の課題の整理を行っている。その後、本年度に世界遺産登録推進室や歴史文化推進室等関係機関と協議を図りながら、本市の景観形成の目標や基本的な考え方の検討を行う。それをもとに、平成24年度はアンケートによる周囲の意向調査を行い、景観計画策定のための組織づくりを検討するとともに素案の作成を行い、平成25年度にはパブリックコメント等を実施し、景観計画を策定していきたい。

●質問 登録後の経済効果の考えは

●答弁 10月27日付の新聞報道によると、百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産に登録された場合、最初の1年間の大阪府内での経済効果は約360億円に上るとの試算が発表された。これは堺市の依頼で関西大学の宮本教授を中心に研究として発表されたものだ。堺市だけでも約169億円の経済波及効果が期待できると発表された。堺市に問い合わせているところ、本市における経済波及効果については試算されていないとのことだった。今回の試算結果やこれまでに登録された世界遺産の状況からすると、少なくとも約10%から20%の訪問者の増加が予想される。いずれにしても本市としては古市古墳群の世界文化遺産登録を目指す中で、あわせて歴史、文化、自然、特産品など

本市の魅力を情報発信することにより、これまで以上に訪問者が増加し、経済効果は期待できるものと考えている。

●質問 バツファゾンのあり方を歴史的都市景観の見地から都市計画を進めていく考えは

●答弁 千五百年もの長きにわたって人々と共存し、親しまれてきた古墳、羽曳野市の代名詞でもある古墳をランドマークとして位置づけ、歴史的都市景観のシンボルとして、これを基盤に古墳以外の神社仏閣や古い町並みなどの歴史遺産とともに、羽曳野らしい良好な都市づくりを考えていかなければならないと考えている。

●要望 現実に生きているまちが世界文化遺産に登録されるには日頃の努力が不可欠だ。景観計画を進めていく中で、藤井寺市も巻き込んで古市古墳群を抱える両市の歴史的都市景観をどのように考えていくかが重要だ。景観計画を策定する上で一番難しいのは住民を規制していく中で果たして理解を得られるかだ。事前に周辺住民の声を聞き入れた素案をつくってほしい。また経済効果の研究も大学、商工会、JCさんとの連携もすぐに進めてほしい。世界遺産登録は羽曳野の明るい未来につながる。歴史的都市景観をまちづくりの根幹に据え、オール羽曳野、みんな協力して進めていこう。

●他の質問 ①中学校での医薬品教育の進め方について②音楽教育の実態について③非正規職員について

嶋田 丘（日本共産党）

《府の教育基本条例案の撤回を》

●質問 橋下・維新の会の教育基本条例案は政治が教育に介入することをあからさまに述べており、この条例案が、どういった教育観であるかは明らか。それは、戦前の教育が国の施策に従属させられ、教育そのものがゆがめられてきた教育を踏襲するもので、現教育基本法を真つ向から否定するものである。また、教師や子供の自主性と自立を大事にする世界の教育の流れから見ても逆行しているがどう考えるのか。

●答弁 この条例案が法令に反する可能性があることについて危惧を感じている。教育改革は児童・生徒が主体的に学び、自らの力で確かな学力を身につける方策をつくることを基本に対応していく。世界の流れでいえば、多様な考えはあるが、欧米ではできるだけ個々の子供にあった学習内容を提供しようという考えから学習の個別化を図っている。ヘルシンキでは少人数の教育や学習の遅れがちな子供への支援が徹底しており、学習面で友達と比較したり競争したりする発想はあまりみられない。世界的な教育改革の流れと本条例案との関係については、現段階で判断いたしかねる。

●意見 教育の営みは、決して国や府という行政権力によって決まるものではない。教育基本条例案では、学校に命令と強制が横行する。学校はおどしや強制でなく、大切な子供の問題を校長と教職員全体で話し合っただけで済ませる所。学校が命令と処分場になつてしまえばもはや学校といえない。教育委員会はきつぱりとノーの意思を示すべき。

《放射能汚染の測定を》

●質問 福島原発の事故は国民生活に大きな影響を与えている。大気は大丈夫なのか、食物は汚染されていないかとの不安が高まっている。放射能被曝の健康への影響はこれなら安心といった基準はない。少なくとも少ないほどいいのが放射線防御の大原則。しかも一旦放出された放射性物質は長期にわたり消えることはない。羽曳野市として線量計を購入し住民の安全や健康を守る上で放射線を測定すべき。また給食の食材も測定すべきだがどうか。

●答弁 府の放射線量の調査で、平常値を超える放射線は確認されていない状況から、学校のグラウンドの測定は考えていない。食物も、食品衛生監視員の調査では、規制値を超える食品は未検出であり、現段階で線量計の購入については考えていない。

●意見 大気や食品の放射線量を測ることは住民の安全、健康を守るという自治体の仕事である。エネルギー政策は国策なので、国や府の指示待ちで対応するという態度は、他人任せ、指示待ちの市政運営である。この対応こそ今の政治に対するものとかしさや何を言っても変わらないという政治への閉塞感を募らせる原因である。あらゆる方策を立てながら、測定器を購入し、安全、健康を守る市の姿勢を示していくことが今求められている政治である。測定器を購入し、放射線汚染を測定することが、願いにより治つ市政である。

花川雅昭（市民ネットワークみらい）

《災害時における庁舎や避難所などの仮設備機能と防災意識について》

●質問 停電時の行政施設への電力の即時供給対応は

●答弁 庁舎及び福祉避難所は自家発電設備があり、約30分から120分程度の電力供給が行える。燃料供給を行うことにより、継続した非常用電力供給は賄える。

●質問 自家発電設備の燃料のストックが必要だと考えるが、市の考えは

●答弁 各施設には、ストックはない。燃料のストックについては施設管理者と調整を行っていく。

●質問 市全域での防災訓練は

●答弁 まず全小学校区の個別防災訓練を行い防災意識の高揚を図り、初期消火方法や救助活動などの技術の習得を考えている。市全域での防災訓練は今後の検討課題とする。

●要望 災害発生時、その瞬間から電力が必要である。庁舎や福祉避難所などに継続的な電力供給が必要、今後太陽光や風力などの自然エネルギーの活用など要望する。市全域での防災訓練は、早期に実施し検証することが防災のスキルアップにつながる。また、各地域で防災の専門家の養成や確保など、地域防災の充実に強く要望する。

《プロポーザル方式、設計施工一括方式による業者選定と競争性について 石川浄水場更新工事》

●質問 市民の視点でこの21億円の事業における競争性、透明性が保たれているのか。

●答弁 複数者による参加者があり、

競争性がある。透明性は市広報紙やホームページ等で情報提供する。

●市長 透明性については、しっかりと、また競争性も発揮できる事業として進めていく。

●意見 行政が判断している競争性や透明性は、世間との温度の違いを感じる。危惧するところはないのか。だれもが納得いく競争性と透明性を高め、反映し、示してほしい。

《公共施設の窓口業務の充実について》

●質問 高齢者などの弱者に対しての対応及び充実について

●答弁 より優しくきめ細やかな対応は非常に大事なことで。窓口教育や研修などの実施を人事課や施設の所管課に徹底するよう依頼する。また、身近な相談窓口として機能を充実させる方を協議していく。

●要望 市民の利便性とぬくもりのある窓口の充実のために正職員関係なく、高齢者や弱者への温かく迎える窓口を強く要望する。

《その他の質問》

①住民名簿などの作成の取り扱いについて、行政が各自治会にどのようなサポートができるのか

●要望 幾つかの行政機関は独自のマニュアルを作成している。羽曳野市独自のわかりやすい手引書の作成を強く要望する。

②水路関連行政機構について、一元化に向けての取り組み

●要望 市民に対し、円滑でわかりやすい行政機構の設置を強く要望する。今後いろいろな視点より問題提起し、一元化を訴えていく。

総務文教常任委員会

委員長 小田敏朗（公明党）

付託を受けた4件の案件について審査しました。

◎議案第52号 羽曳野市職員の修学部分休業に関する条例の制定について

◎議案第53号 羽曳野市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について

◎議案第54号 羽曳野市職員の修学部分休業に関する条例等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について 以上3件を一括審査しました。

質疑された主な内容は次のとおりです。

①目的・趣旨、利用の見込みについて

②課程の修了や資格の取得により職種・給与等、待遇の変更があるのか

以上審査の結果、より市民の暮らしに役立つ教育を受け、職員の自己実現・自己修練を期待し、本3件は特に問題となる点もなく、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

◎議案第61号 平成23年度羽曳野市一般会計補正予算（第5号）について

質疑された主な内容は次のとおりです。

①中学校給食関連事業の概要について

②財政調整基金より長期債の繰り上げ償還に充てた効果と基金残高について

③応神陵古墳外堤址買取費の内容と買取状況について

以上審査の結果、本件は何ら問題となる点もなく、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

民生産業常任委員会

委員長 今井利三（新生はびきの）

付託を受けた2件の案件について審査しました。

◎議案第56号 市立緑と市民の協働ふれあいプラザ条例の制定について

◎議案第57号 市民協働を進めながら循環型社会を目指し、今後の環境施策に十分活かすことを要望し、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

①協議会的組織の目的・運営方法等について

②太陽光発電パネルの省エネ効果について

③リサイクル事業の位置づけと将来のリサイクルセンター計画について

以上審査の結果、市民協働を進めながら循環型社会を目指し、今後の環境施策に十分活かすことを要望し、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

◎議案第59号 羽曳野市住民基本台帳カードの利用に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

質疑された主な内容は次のとおりです。

①窓口と自動交付機の交付割合について

②国の共通番号制度との関連について

③次年度から導入する理由について

④全国の実施状況について

⑤セキュリティ対策について

以上審査の結果、コンビニ交付で便利になるが、セキュリティに対する万全の対策を考慮し、ミスなく他市のモデルになるよう十分慎重な対応を要望し、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

議員研修会

◎議員研修会

・日時 平成23年7月25日
午後2時から

・場所 アウイーナ大阪



・演題 「発達障害は予防、改善できる
親支援事業の埼玉モデルを全国に！」

・講師 明星大学教育学部教授
高橋 史朗 氏

◎第51回大阪府市議会議長会議員研修会

・日時 平成23年11月18日
午後2時から

・場所 ホテル阪急エキスポパーク



・演題 「地方議会は変わるか」

・講師 中央大学大学院教授
法学博士 佐々木 信夫 氏

定例会のあゆみ

11月24日(木)	○議会運営委員会 ○幹事長会議
11月30日(水)	○本会議第1日目 ・議案審議
12月7日(水)	○本会議第2日目 ・一般質問(6議員質問)
12月8日(木)	○幹事長会議 ○本会議第3日目 ・一般質問(6議員質問)
12月13日(火)	○総務文教常任委員会
12月14日(水)	○民生産業常任委員会
12月19日(月)	○幹事長会議
12月22日(木)	○議会運営委員会 ○幹事長会議

○本会議第4日目
・各委員長報告
・追加議案審議
○幹事長会議
○市議会だより編集委員会

平成24年第1回定例会日程

第1回の定例会は、次の日程で開催する予定です。開議時間は午前10時からです。

2月28日(火)	本会議(提案説明・施政方針表明)
3月3日(土)	本会議(施政方針代表質疑) 『土曜議会』
3月6日(火)	本会議(一般質問)
3月7日(水)	本会議(一般質問)
3月8日(木)	予備日
3月9日(金)	本会議(議案審議)
3月12日(月)	総務文教常任委員会
3月13日(火)	予備日(午後)
3月14日(水)	民生産業常任委員会
3月15日(木)	建設企業常任委員会
3月19日(月)	予備日(午後)
3月28日(水)	本会議(委員長報告等)

(ただし、この日程は、議事の都合により、一部変更させていただく場合があります。)

編集後記

今議会だよりは、平成23年最後の第4回定例会の内容と各議員による一般質問を中心に報告いたしました。

議会では、活字による議会だよりと声による議会だより、そして議事録検索や本会議のインターネット映像配信(録画)など、市民に開かれた議会、身近な議会を目指しておりますので、今後ともご支援ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

引き続き市民の皆様からのご意見・ご要望をお待ちしております。

《市議会だより編集委員》

- 花川 雅昭 松村 尚子
- 秋田 栄一 笹井喜世子
- 今井 利三 岩田賢二郎
- 松井 康夫

土曜議会開催

市議会では、皆様に議会をより身近に感じていただくために、平成24年第1回定例会第2日目に「土曜議会」を開催します。

市長の施政方針に対する各会派の代表による質疑が予定されておりますので、ぜひお越しください。

【開催日】3月3日(土)午前10時から

